

(別紙 2) 機能・帳票要件

機能・帳票要件一覧（ツリー図）

業務	大項目	中項目
生活保護	1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談 1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査 1.3. 検診命令 1.4. 29条調査(金融機関調査) 1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査) 1.6. 扶養能力調査 1.7. 保護開始の要否判定及び処分 1.8. 保護変更 1.9. 進学準備給付金 1.10. 保護停止・廃止 1.11. 就労自立給付金
	2. ケースワーク	2.1. 訪問管理 2.2. 課税調査 2.3. 就労・自立支援 2.4. 査察指導
	3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付 3.2. 治療材料券の交付 3.3. 施術券の交付 3.4. 移送の給付申請 3.5. 病状調査及び指導 3.6. 指定医療機関等の指定 3.7. 医療レセプト審査・支払
	4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用) 4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外) 4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請 4.4. 介護扶助指定介護機関の指定 4.5. 介護レセプト審査・支払
	5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む) 5.2. 随時支給 5.3. 代理納付 5.4. 保護施設払 5.5. 業者払 5.6. 戻入 5.7. 経理状況報告
	6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録 6.2. 返還方法の変更 6.3. 収納 6.4. 督促・催告 6.5. 不納欠損 6.6. 過年度戻入振替・繰越調定
	7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告
	8. 共通・その他	8.1. 他システム連携 8.2. マスタ・データ管理機能 8.3. 検索機能 8.4. EUC機能 8.5. 帳票出力機能 8.6. 援助方針機能 8.7. ケース診断会議機能 8.8. ケース記録機能 8.9. 決裁機能 8.10. 操作権限設定・管理

生活保護システム

機能・帳票要件(第1.0版)

注)機能IDは現在調整中であり、今後変更があり得る

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)								
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	照会	1	0210001	要保護者(相談の対象者)、相談者(実際に相談を行う者)の情報に基づいて、過去の相談歴、保護歴の検索ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	照会	2	0210002	世帯住所や受給者氏名、住民を識別する番号(住民番号等)が変更された場合、変更後も以前の履歴情報が随時参照可能であること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	1	0210003	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 -相談内容に関する情報(住民登録がない者も登録・修正・削除・照会ができること) 【管理項目】 ・相談内容 ・相談内容の詳細 ・相談場所 ・相談員情報(複数登録可) ・相談理由 ・相談時の助言事項 ・相談員の所見 ・家庭の状況 ・他法の加入・受給状況及び有無(健康保険、国保、共済、労災、傷病手当金、自賠責、雇用保険、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、障害情報(手帳の有無、障害の種類、手当受給状況)、介護情報(認定の有無、要介護度、保険料)等) ・資産の有無(住居、資産状況、年金情報、年金担保情報、生命保険情報、相続情報) ・負債の有無 ・預貯金・現金の保有状況 ・ライフライン及び健康保険の滞納状況 ・制度の説明状況(保護のしおりに用いて説明したか) ・来訪者情報 ・住所(保護地住所、住居住所、前住所、前々住所等) ・郵便番号 ・電話番号 ・同行者情報(身内、雇用主、家主、成年後見人、その他)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	2	0210003	・面接番号 ・申請意思 ・保護歴 ・面接日時 ・相談回数 ・相談結果 ・相談経路 ・交付書類(チェック制) ・収入の有無、種類 ・家賃滞納状況 ・支援措置対象者、虐待等の情報 ・居住地区分 ・世帯類型 ・担当地域の係コード ・申請権の教示の実施 ・申請の意思の有無	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	3	0210003	・資産の有無(自動車) ・住宅契約期間 ・公営住宅管理番号 ・実施機関コード 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	4	0210003	-要保護者に関する情報 【管理項目】 ・世帯主氏名(漢字・カナ) ・住民を識別する番号(住民番号等) ・住所 ・郵便番号 ・電話番号 ・生年月日 ・年齢 ・性別 ・地区 ・民生委員 ・続柄 ・生活状況 ・国籍,旧姓(漢字・カナ),外国人本名,外国人カナ ・面接相談時の医療保険 ・障害 ・傷病区分 ・健康状態,通院先,病名 ・支援措置対象者,虐待等の情報 ・入院入所先 ・入院入所年月日 等	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	5	0210003	・電話番号(複数登録可) ・推定生年月日 ・本籍地 ・外国人ローマ字 ・暴力団、元暴力団の情報 ・暴力団加入歴 ・住居区分(住居者・住居外者) ・借入の状況 ・公的貸付の有無及び,貸付金額 ・食事の摂取状況	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	6	0210003	-世帯員に関する情報 【管理項目】 ・本籍地 ・戸籍筆頭者 ・氏名(漢字・カナ) ・住民を識別する番号(住民番号等) ・生年月日 ・年齢 ・性別 ・続柄 ・学歴 ・職業 ・国籍,旧姓(漢字・カナ),外国人本名,外国人カナ ・面接相談時の医療保険 ・障害 ・傷病区分 ・健康状態,通院先,病名 ・支援措置対象者,虐待等の情報 等	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	相談内容登録	7	0210003	・暴力団加入歴	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	8	0210003	-扶養義務者に関する情報 【管理項目】 ・住民を識別する番号(住民番号等) ・氏名(漢字・カナ) ・電話番号 ・生年月日 ・郵便番号、住所等	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	9	0210004	過去に相談歴、保護歴がある場合には、その情報を引き継いで、新規の相談内容の登録・修正・削除・照会ができること。また、決裁済みの情報を除き、過去の相談情報の修正・削除もできること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	10	0210005	相談情報については、特定の項目で集計できること。(例:相談年月日、面接員、相談内容、指導結果)	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	11	0210006	ケース記録を検索し、直接個別のケース記録を見ることができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	12	0210007	相談者へ指示した提出書類一覧を登録、削除できること。また、相談・申請時に受理した書類があれば、「受理済」であることが登録・判別することができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	13	0210008	居住区以外の相談を代行して受け付けることが可能であり、居住区以外の相談の場合は面接相談内訳の集計を別で管理できること(申請者の実施機関と別に受付実施機関も管理する)	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	14	0210009	相談回数は自動で算定できることとし、算定の方法は、生活保護法施行事務監査資料の記載要領に準拠すること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	15	0210010	受付・面接・申請処理の状況を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	相談内容登録	16	0210011	受付番号、受付親番号、世帯主氏名、地区、来訪者氏名、来訪者と要保護世帯等の関係、世帯類型、措置適用、面談員氏名が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	申請書の作成	1	0210012	以下の帳票を作成できること。 ・保護申請書 ・収入申告書 ・資産申告書 ・同意書 ・給与証明書 ・住宅補修計画書 ・生業計画書 ・家賃・間代・地代証明書 ・葬祭扶助申請書 ・自立計画書 ・公営住宅委任状 ・登記事項証明書・閉鎖謄本・抄本申請書	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	申請書の作成	2	0210013	一括で申請書を発行する場合は申請書毎に両面印刷ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1.面接相談	申請書の作成	3	0210014	受付・面接・申請処理の状況を一覧で確認できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	面接記録票の作成	1	0210015	以下の帳票を作成できること。 ・帳票の過去分も作成できること。 ・面接記録票	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	面接記録票の作成	2	0210015	一括で出力できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	面接記録票の作成	3	0210016	要保護者(相談の対象者)、相談者(実際に相談を行う者)の情報について、一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.1. 面接相談	面接記録票の作成	4	0210017	親族連絡先を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	住登外の登録	1	0210018	住登外の対象者であっても、生活保護の申請情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	1	0210019	申請情報を登録・修正・削除・照会できること。申請情報登録時に相談業務で入力していた世帯情報、世帯員情報を引き継げること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	2	0210020	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・地区担当 ・調査担当 ・地区 ・申請日 ・級地 ・冬季加算区分 ・職種 ・申請区分(新規、増員) ・増員時の増員先ケース番号	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	3	0210020	・申請区分(再開) ・申請受付日 ・保護適用日 ・担当コード ・担当係コード 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	4	0210021	ケース番号を付番せずとも申請情報を管理できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	5	0210022	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・負債 ・資産 ・住所 ・住民を識別する番号(住民番号等) ・国籍 等	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	6	0210023	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・保護地住所 ・住登住所 ・旧住所(複数登録可)	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	7	0210023	・通知送付先情報等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	8	0210024	申請情報を一覧で管理できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	9	0210025	同一市内における区間の移管ケースは、世帯の基本情報を引き継げること。また、他の区の申請状況が参照できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	10	0210026	保有の容認・否認の区別、法第63条設定の有無等を管理できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	申請情報の登録	11	0210027	法第73条適用(県費)開始から終了までの期間を入力できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	他法活用確認・確認結果の登録	1	0210028	被保護者の他法他施策の活用可否の確認結果を登録・修正・削除・照会できること。 ・社会保険、自立支援医療等の他法情報は、履歴管理できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	他法活用確認・確認結果の登録	2	0210028	・各種年金の加入状況や納付期間及び免除期間を管理できること。 ・他法該当者の有効期間(資格取得日・資格喪失日)情報について、一覧で確認できること。 ・他法該当者の通院・入院先の医療機関、薬局が管理できること。 ・以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・健康保険 ・国保 ・共済 ・労災 ・傷病手金 ・自賠責 ・雇用保険 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	初回訪問結果登録	1	0210029	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・訪問日 ・結果	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	初回訪問結果登録	2	0210029	・訪問先 ・面会の有無 ・記録種別 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	初回訪問結果登録	3	0210030	以下の帳票を作成できること。 ・ケース記録票	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.2. 保護の開始申請受付及び訪問調査	初回訪問結果登録	4	0210031	訪問実績をケース記録票に自動反映できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診命令書等の作成	1	0210032	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・対象者 ・検診日時 ・検診機関 ・検診理由 ・検診理由別文書料上限額 等	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診命令書等の作成	2	0210033	検診命令に係る以下の帳票を作成できること。 ・検診命令書発行何い ・検診依頼書 ・検診命令書 ・検診料請求書 ・検診書	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診命令書等の作成	3	0210034	検診命令書発行状況について、一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診結果の登録	1	0210035	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・検診書の受領日 ・傷病名 ・稼働能力の可否(重労働可・労働可・軽労働可・不可)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診結果の登録	2	0210035	・請求額 ・担当ケースワーカ ・未実施理由(本人拒否・付着返戻・取消といった選択肢) ・未実施理由を登録した年月日 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診結果の登録	3	0210036	検診書、請求書の回収状況について、一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.3. 検診命令	検診結果の登録	4	0210037	検診機関、検診理由、請求金額が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	1	0210038	関係機関調査情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	2	0210039	地区毎に標準調査先の設定が行えること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	3	0210040	調査書発行情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	4	0210041	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・発行日 ・回答期限 ・回答登録日 ・回答日 ・保有・加入の有無 ・件数 ・残高(解約返戻金、出資金、支払い済みの保険給付金や配当金、割戻金等) ・旧姓 ・旧住所	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	5	0210041	・旧口座情報 ・預金口座情報 ・照会項目 ・調査対象期間 ・取引明細の送付要否 新規、継続の区別等	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録	6	0210042	生活保護停止中・廃止済の世帯も調査対象として登録できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	1	0210043	以下の帳票を作成できること。 ・29条調査書発行伺い ・29条調査依頼書(銀行本店一括) ・29条調査回答書(銀行本店一括)	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	2	0210044	世帯・個人単位で作成が行えること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	3	0210044	また、受給中世帯員の扶養義務者で生活保護を受給していない者の調査が必要になったとき、面接相談・申請登録を介さずに扶養義務者の登録を行い調査票が作成できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	4	0210045	調査票の一括発行ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	5	0210046	調査先に応じた帳票種類(本店一括・支店・その他金融)を自動判別できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	6	0210047	調査票回収状況を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	7	0210048	帳票に担当ケースワークを印字できる場合は、選択した担当ケースワークの氏名を印字できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	8	0210049	依頼書を送付先ごとに、地区担当員順にソートした状態で一括印刷できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4.29条調査(金融機関調査)	調査票作成	9	0210050	扶養義務者も調査対象とできること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成	10	0210051	以下について一覧で確認できること ・旧住所一覧 ・旧姓一覧	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	回答状況登録	1	0210052	29条調査の調査内容、回収状況、回答日、回答内容を登録・修正・削除・照会できること。また、登録した情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	回答状況登録	2	0210053	29条調査の調査内容、回収状況、回答日、回答内容をケース、調査先ごとに一括で登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	回答状況登録	3	0210054	回答日は調査日より何日後などのデフォルトの設定を一括で登録でき、設定日については個別に自由に変更できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録(銀行支店・その他金融)	1	0210055	関係機関調査情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録(銀行支店・その他金融)	2	0210056	地区毎に標準調査先の設定が行えること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録(銀行支店・その他金融)	3	0210057	調査書発行情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査先情報登録(銀行支店・その他金融)	4	0210058	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・発行日 ・回答期限 ・回答登録日 ・回答日 ・保有・加入の有無 ・件数 ・残高等	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	1	0210059	以下の帳票を作成できること。 ・29条調査書発行伺い ・29条調査依頼書(共通) ・29条調査回答書(銀行支店・その他金融)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	2	0210060	世帯・個人単位で作成が行えること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	3	0210061	調査票の一括発行ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	4	0210062	調査先に合わせた文書の発行ができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	5	0210063	調査票回収状況情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	調査票作成(銀行支店・その他金融)	6	0210064	帳票に担当ケースワーカー氏名を印字できる場合は、選択した担当ケースワーカーの氏名を印字できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	回答状況登録(銀行支店・その他金融)	1	0210065	29条調査の調査内容、回収状況、回答日、回答内容を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.4. 29条調査(金融機関調査)	回答状況登録(銀行支店・その他金融)	2	0210066	29条調査の調査内容、回収状況、回答日、回答内容をケース、調査先ごとに一括で登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	1	0210067	関係機関調査情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	2	0210068	地区毎に標準調査先の設定が行えること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	3	0210069	調査書発行情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	4	0210070	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・発行日 ・回答期限 ・回答登録日 ・回答日 ・生命保険保有・加入の有無 ・件数	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	5	0210070	・残高 ・生命保険会社情報(29条照会の調査先と紐付可能な保持方法) ・保険証券番号 ・年金受給調査対象区分 ・新規、継続の区別 ・旧姓 ・旧住所 ・旧口座情報 ・預金口座情報 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査先情報登録	6	0210071	生活保護停止中・廃止済の世帯も調査対象として登録できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	1	0210072	以下の帳票を作成できること。 ・29条調査書発行伺い ・29条調査依頼書(共通) ・29条調査回答書(年金) ・29条調査回答書(自動車) ・29条調査回答書(課税) ・29条調査依頼書(生命保険一括) ・29条調査回答書(生命保険一括) ・29条調査回答書(固定資産) ・29条調査依頼書(その他) ・29条調査回答書(その他)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	2	0210072	・29条調査回答書(ハローワーク)	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	3	0210073	扶養義務者も調査対象とできること。(対象としない場合、対象としない旨が記載できること)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	4	0210074	世帯・個人単位で作成が行えること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	5	0210075	調査票の一括発行ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	6	0210076	調査先に合わせた文書の発行ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	7	0210077	複数の調査先選択操作により一括出力ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	8	0210078	世帯員増の場合に増員分のみ生活保護法第29条調査を発行できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	9	0210079	調査票回収状況情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	10	0210080	帳票に担当ケースワーカー氏名を印字できる場合は、選択した担当ケースワーカーの氏名を印字できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	調査票作成	11	0210081	依頼書を送付先ごとに、地区担当員順にソートした状態で一括印刷できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	回答状況登録	1	0210082	29条調査の調査内容、回収状況、回答日、回答内容をケース、調査先ごとに一括で登録・修正・削除・照会できること。また、登録した情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.5. 29条調査(金融機関以外の関係機関調査)	回答状況登録	2	0210083	回答日は調査日より何日後などのデフォルトの設定を一括で登録でき、設定日については個別に自由に変更できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	戸籍調査依頼書等の作成	1	0210084	以下の帳票を作成できること。 ・戸籍謄本等発行依頼書発行伺い ・戸籍謄本等発行依頼書	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	戸籍調査依頼書等の作成	2	0210085	戸籍調査情報を一覧で確認できること	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者の登録	1	0210086	要保護世帯、被保護世帯の世帯員ごとに、扶養義務者情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・扶養義務者を複数人登録できること。 ・扶養義務者情報が登録されている世帯一覧が表示されること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者の登録	2	0210087	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・扶養義務者名(漢字・カナ) ・住基No. ・世帯員名 ・世帯員からみた扶養義務者の続柄 ・性別 ・生年月日 ・郵便番号 ・住所 ・電話番号 ・本籍地住所 ・戸籍筆頭者 ・職業 ・収入 ・調査要否 ・親疎状況 ・援助の種類・有無 ・担当ケースワーカー	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者の登録	3	0210087	・回答日 ・回答内容 ・取扱方針 ・統計続柄 ・続柄順位 ・扶養義務者から見た世帯員の続柄 ・緊急連絡先 ・前回照会日	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者の登録	4	0210087	・扶養調査区分、課税調査区分 ・調査間隔(1年、2年、3年など) 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者の登録	5	0210088	照会文書を発行したケース番号、受給区分、扶養義務者名、世帯主氏名、世帯員氏名、扶養義務者住所、起案年月日、発行年月日、交付番号が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	1	0210089	扶養義務者について、以下の項目を順番に登録・修正・削除・照会できること。 1 扶養義務履行が期待できるか 2 1について生活保持義務関係にあるか 3 重点的扶養能力調査対象者か 4 直接照会可能か 5 管内に居住しているか	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	2	0210090	扶養義務者について登録された情報に応じて、「生活保護問答集について」の一部改正について(令和3年3月30日厚生労働省社会・援護局保護課長事務連絡)別紙の判断フローに沿った調査方法の決定ができること。 (調査方法) ・関係先調査 ・扶養照会(書面・電話) ・扶養照会(実地) ・扶養調査は不要	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	3	0210090	・扶養調査不要理由	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	4	0210091	要保護者が支援措置対象者(併せて支援を求める者を含む)の場合、で扶養照会を登録した場合にエラーとすることができること。審査の結果、扶養照会を行う場合には、エラーを一時解除できること。一時解除後、設定した時間経過後に自動で抑止状態に戻る。抑止状態に戻るまでの時間を設定できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	5	0210092	決定された調査方法について、手動で変更・削除・照会できること。 ・変更する場合は、変更理由を入力できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査方法の決定	6	0210093	前回照会日と調査間隔により一括発送できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養能力調査依頼書の作成	1	0210094	以下の帳票を作成できること。 ・扶養義務調査依頼書発行伺い ・扶養義務調査依頼書 ・扶養届書 ・扶養義務調査依頼書発行伺い(一括)	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養能力調査依頼書の作成	2	0210095	対象者を抽出した一括出力または全世帯一括出力ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養能力調査依頼書の作成	3	0210096	以下の情報について一覧で確認できること。 ・扶養義務者情報 ・扶養能力調査依頼書発行状況	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査結果登録	1	0210097	扶養能力調査結果の登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	調査結果登録	2	0210098	扶養能力調査結果を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者台帳等の作成	1	0210099	以下の帳票を作成できること。 ・扶養義務者台帳	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.6. 扶養能力調査	扶養義務者台帳等の作成	2	0210100	扶養義務者からの扶養届の回収状況を一覧で確認できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護の要否及び程度 の決定	1	0210101	<p>被保護者の世帯情報、個人情報及び収入情報を入力することにより、基準額、日割計算(期末一時扶助等を除く)、加算の重複調整、基礎控除を考慮した保護費の計算ができること。また、計算後に手入力修正が行えること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手入力修正を行う場合を除き、変更前、変更後における保護費の根拠を示せること ・定例支給月に認定する一時扶助を一括登録できること。 ・基準生活費を選択(居宅、施設、入院等)でき、選択された基準で一類、加算額、二類、冬季、期末一時扶助額が認定できること。また、冬季加算は地区名、期末一時扶助は級地に依りて自動で金額変更ができること。 ・多人数世帯における一類額の通減率計算ができること。 ・別居している者の生活扶助二類の計算ができること。*1 ・冬季加算特別基準の該当世帯について設定、認定ができること。 ・施設入所者の生活扶助基準級地の自動設定・計算ができること。 ・教育扶助認定の給食費は学校/学年単位に12カ月それぞれの月に基準額を設定できること。 ・一類・二類、教育費について自動計算とは別に個別に追加で認定額を設定できること。 ・住宅扶助は実際家賃と設定額の両方を管理し、実際家賃から認定額を計算・手修正できること。*2 ・住宅限度額の適用内容(一般基準、単身床面積別基準、特別基準、経過措置(期限あり・なし)、大学世帯分離のため減額しない者)について登録することができること。 ・個人に対し複数の就労収入、就労形態(常勤、不安定就労など)及び就労日数を登録・修正・削除・照会できること。 ・就労収入の複数月平均を計算する際には、月ごとの実額(収入額・社会保険料等)を入力し算出できること。 ・賞与認定において、分割して認定ができること。*3 ・収入認定額から必要経費(社会保険料、交通費等)を控除する際は、世帯員単位に設定ができること。 ・就労収入等について翌月以降への収入充当ができること。 ・介護保険料を代理納付する場合、収入充当を行わない、あるいは、収入充当順位を下げ代理納付を優先することができること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護の要否及び程度 の決定	2	0210101	<ul style="list-style-type: none"> ・本人支払額の支払先を複数設定できること ・本人支払額を振り分ける際に、保護決定で発生した本人支払額と齟齬がある場合、警告表示を行うことができること。 ・本人支払額に変更がない場合は前月と同額を自動割り当てできること。 ・保護施設入所の入退所の日割計算ができること。 ・1ヶ月以内での入退院、入退所の日割計算に対応できること。 ・日常生活支援住居施設を設定することで、該当する日常生活支援住居施設の委託事務費単価等が自動反映されること。月の途中で退所する場合は日割計算による支給ができること。*4 ・個人に対し複数の年金・手当・給付金・加算をそれぞれ登録できること。 ・加算の重複調整は自動でできること。 ・20歳未満控除や、基礎控除の一人目、二人目などが自動で設定され、正しく入力されているか事前にチェックが行えること。 ・通常の保護決定の収入充当・自己負担金・日割計算などに全く影響のない、独立した一時扶助の認定が行えること。 ・保護施設を設定することで、該当する保護施設の事務費単価が自動反映されること。月の途中で退所する場合は、満額認定または日割計算による支給ができること。 ・入院・入所による保護費の累積に伴う一時的な支給停止処理ができること。 ・家賃、一時扶助などの限度額があるものについては、保護決定時に限度額のチェックができること。 ・保護決定計算時に、論理チェック機能にて事前にチェックができること。 ・他法情報と加算情報の論理チェックが行えること。 	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護の要否及び程度 の決定	3	0210101	<ul style="list-style-type: none"> ・本人支払額が保護決定で設定・変更された場合、振り分け先が世帯で一箇所であれば、本人支払額の自動設定・変更が行えること。 ・警告表示を確認後に本人支払額を登録できないように、制御できること。 ・保護施設起案について、複数月にまたがる変更が発生した際に、各月で算定した保護費単位に支給方法、支給先を設定できること ・*1また、別居している者の一類額の通減率計算はしないこと。 ・*2また、簡易宿泊所等の日額認定が必要な場合でも管理ができること。 ・*3また、分割した額をあらかじめ登録・修正・削除・照会ができ、分割した額が変更となる場合、自動的に認定変更ができること。 ・*4また、対象者の状況により満額認定か、7割認定か、5割認定かが変わるような場合は手計算により修正できること。 	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	要否判定資料の作成	1	0210102	申請受理後に要否判定ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	要否判定資料の作成	2	0210103	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・要否判定書 ・要否判定調書 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	1	0210104	<ul style="list-style-type: none"> 以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 -保護申請世帯の保護決定に関する情報 -保護申請世帯の情報を被保護世帯情報として引き継げること。 【管理項目】 ・変更日 ・訪問格付け ・通称町名 ・住宅区分 ・住宅契約期間 ・冬季加算特別基準 ・労働類型 ・併給区分 ・学校名 ・学年 ・介護保険情報(保険者番号・被保険者番号・徴収方法・代理納付の有無・12カ月の金額登録) ・開始前医療保険) ・教育費の設定(教育費・学級費・給食費・給食費の代理納付の有無・給食費一括処理の有無) ・入院入所施設 ・開始理由 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	2	0210104	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険情報(保険者の市町村名) ・開始日 ・住登外 ・公営住宅区分 ・小学校区 ・調査担当 ・前回保護歴 ・福祉事務所 ・市町村 ・民生委員 ・費用 ・ケース移管情報 ・担当ケースワーカー ・都道府県社協生活福祉資金貸付情報(貸付番号、貸付額、償還期間、月々の償還額、最終月の償還額) ・世帯類型 ・級地 ・実家賃額等 	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	3	0210105	<p>保護申請世帯の保護要否判定の結果を入力できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護を決定した理由は選択された定型文もしくは、選択された定型文を編集した内容で登録できること。 ・世帯員毎に開始(世帯員増)、廃止(世帯員減)の決定ができること。 ・職権による保護開始の受付入力ができること。 ・遅延事由の登録・修正・削除・照会ができ、また、申請受理日からの日数チェックができること。 ・次回定例支給月分までの起案入力を一度に処理できること。 ・保護申請世帯または保護開始する世帯にケース番号が付番できること。 ・支援措置対象者、ストーカー、暴力団員等の世帯、世帯員に対する注意事項が管理できること。また、管理されている注意事項は他の検索画面からも参照ができること。 ・居住地とは別に保護決定通知書の送付先(病院や施設など)を指定できること。 ・住宅扶助該当世帯については、以下の情報の登録・修正・削除・照会ができること。 ・世帯員ごとに世帯分離の有無・期間を登録・修正・削除できること。 <p>【管理項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約期間 ・公営住宅管理番号等 ・葬祭扶助の起案と処理が行えること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	4	0210105	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅居住者の「開始・廃止」状況や家賃額の認定状況を一覧で確認できること。 	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	5	0210106	<p>保護費の支払方法(窓口、口座、書留)、支払予定日を登録・修正・削除・照会できること。</p> <p>※介護保険料の代理納付等、自治体の財務会計システム内で支払処理が完了する場合は、支払方法を登録不要とすることができること。その場合は内訳を一覧で確認できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所者において、入所施設毎に期末一時扶助の支給方法の設定ができること。 ・支払予定日を任意に選択ができること。*1 ・決定分と翌月以降通常分の支払方法がともに指定できること。 ・病院払・施設払・業者払において、支払先ごとに送金するのか口座振替するのか選択ができること。 ・1世帯に対して複数の口座の登録・修正・削除・照会ができること。 ・支払を分割する場合、「扶助種類を指定しての分割」/「金額を指定しての分割」/「扶助種類+個人を指定しての分割」/「扶助種類+金額を指定しての分割」のパターンでの入力ができること。 ・保護費分割支給を指定する場合、終了期限を指定することができること。 ・都道府県費・市区町村費の費用区分の入力ができること。 ・公金受取口座(公的給付支給等口座)の利用の意思の有無を管理できること。 ・公金受取口座の利用の意思がある場合には、申請又は給付の都度、情報提供ネットワークシステムを通じて公金受取口座登録システムから公金受取口座情報を自動で取得し、公金の振込先口座として利用できること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	6	0210106	<ul style="list-style-type: none"> ・一時扶助は種別を選択することにより認定でき、認定した種別によって認定額を自動で計算する、又は上限を超えない範囲で任意の金額を入力できること。 ・介護保険料・教育扶助・住宅扶助に関する代理納付を認定するときは、認定情報から代理納付に関する情報を自動的に作成することができること。 ・教育扶助については、費目(給食費・教材費・教育費)ごとに代理納付先を決定できること。 ・現物給付による支給実績は現物給付した月日に反映すること ・*1なお、定例や追給は一括処理時などのときに事前に支払予定日を設定を行い、変更ができないようにすること。 	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	7	0210107	<p>保護費の支払先(被保護者、代理納付先、業者、保護施設等)を登録・修正・削除・照会できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1決定において複数の支払先に分割して支払ができること。 ・被保護世帯に対して支給先を複数設定でき、支払先には病院、施設、学校長等の実際の支払先を設定ができること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	8	0210107	<p>また、それぞれの支払先の債務者番号を登録できること。</p>	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	9	0210108	世帯及び世帯員の属性変更予定(各種認定期間、介護保険料、代理納付)を予め登録し、変更時期に自動で変更が反映されるように設定できること。 (認定期間) ・加算、年金、手当、各種就労外収入、新規就労控除、一時扶助の認定開始・終了年月を登録・修正・削除・照会することができ、終了年月の翌月に認定が削除されること。 ・年金・手当であらかじめ変更する内容を前もって登録・修正・削除・照会が行え、時期がきたら自動的に認定され調書の出力が行えること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	10	0210108	・年金、手当であらかじめ変更する内容が判明しているものについては一括処理にて数値を変更し、一括処理で変更したもから再度変更が必要なものについては、前もって登録・修正・削除・照会が行え、時期がきたら自動的に認定され調書および保護決定通知書の出力が行えること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	11	0210108	(介護保険料) ・介護保険料加算・年金収入からの控除については、年度の期別賦課額を個別に登録・修正・削除・照会を可能とし、自動で金額変更が行えること。 (世帯員の年齢、就学状況) ・進級・卒業の自動認定が行えること。 ・20歳未満控除については年齢による自動解除が行われること。 ・教育扶助該当者でない場合も、保育所、幼稚園、高等学校の入力ができること。また、マスター登録がされていない場合でも手入力で登録することができること。 ・児童養育加算・母子加算について、児童とその養育に当たる者の関係、児童の年齢・人数、級地に応じて自動計算、解除が行えること。 ・生活扶助、母子加算、児童養育加算の経過的加算が自動で設定・削除できること。 (代理納付額) ・支給額が代理納付額に満たない場合は、代理納付を自動で停止し、可能になれば自動で再開できること。 ・申し出による徴収の場合は経理事務の返還決定情報を指定できる(複数の返還決定を指定することができる)こと。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	12	0210109	保護の開始日の修正入力ができ、保護費の清算が可能なこと。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	13	0210110	児童養護施設入所者は保護費を計上しなくても保護台帳等に記載されること。また、必要に応じて保護費の計上ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	14	0210111	救護施設入所者の収入充当で本人支払額の支払先で施設事務費に充当するときは、充当額と差引施設事務費支払額が管理できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	15	0210112	CSVデータから一括で取込することで給食費の一括決定処理ができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	16	0210113	日常生活支援住居施設について、保護費単位に支給方法、支給先を設定できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	17	0210114	代理納付設定額よりも支給保護費が下回る場合、警告表示を行うことができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	18	0210115	公営住宅管理元から家賃情報を受領し、受給者の住宅費家賃額に取込を行うことができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	19	0210116	日常生活支援住居施設委託状況を一覧で確認できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	20	0210117	家の賃貸借契約更新期限到来前の世帯を抽出したリストを一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	21	0210118	教育扶助および高等学校等就学の年額の一部または全部をまとめて支給できること。また、一部をまとめて支給した場合、毎月の継続計上を再開する月、または削除する月をあらかじめ設定できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	22	0210119	加算の認定を削除することなく、加算の停止を登録することができ、決定調書にそのことを表記できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	23	0210120	入院・入所による保護費の累積に伴う一時的な支給停止処理ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	24	0210121	加算額のみでの支給停止処理ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定処理	25	0210122	支払データ締め処理後に支給停止処理が可能なこと。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定調書等の作成	1	0210123	以下の帳票を作成できること。 ・保護決定調書 ・一時扶助決定調書 ・ケース記録票 ・保護台帳 ・日割計算書 ・生活保護費支給明細書(都道府県) ・生活扶助基準額計算根拠	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定調書等の作成	2	0210124	過去に入力された全ての保護決定内容に関する帳票の作成ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定調書等の作成	3	0210125	起案処理画面からケース記録を作成し、保護決定調書と同時に起案処理ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定調書等の作成	4	0210126	毎月の最終的な保護決定調書の保存ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	1	0210127	以下の帳票を作成できること。 ・保護決定通知書 ・生活保護開始・廃止等連絡票 ・民生委員通知書 ・医療機関連絡票 ・介護機関連絡票	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	2	0210128	決定通知書の非出力、出力枚数、通知先の設定、変更ができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	3	0210129	送付先として医療機関、介護機関、施設、民生委員、扶養義務者の選択設定、宛先登録ができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7. 保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	4	0210130	保護決定通知書の出力と同時に、民生委員通知書の出力ができること。また、保護決定通知書、民生委員通知書は単独での出力もできること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	5	0210131	教示文の印字の有無を選択できること。その際、日本人のみの世帯については標準で有が選択、外国籍のみの世帯については標準で無が選択されており、それらを変更する場合は警告が出るようにすること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	6	0210132	以下の情報について一覧で確認できること。 ・宛名プリントを作成した相手先機関 ・介護券送付先 ・被保護者異動連絡票を出力した対象者	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	7	0210133	決定通知書は一括で出力でき、また、未発行分の先付決定処理と遡及決定処理を選択して出力できること。(保護変更分も含む)	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護決定通知書等の作成	8	0210134	通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下処理	1	0210135	保護申請世帯の保護決定に関する全ての情報と保護要否判定の結果を入力できること。 ・遅延事由の登録・修正・削除・照会ができ、また、申請受理日からの日数チェックができること。 ・該当世帯(却下世帯)の検診料を認定できること。 ・要保護者から申請受理、申請中、保護決定、却下までの管理ができること。 ・支援措置対象者、ストーカーなど世帯、世帯員に対する注意事項が管理できること。また、管理されている注意事項は他の検索画面からも参照ができること。 ・保護地住所とは別に保護決定通知書の送付先(病院や施設など)を指定できること。 ・自由入力した決定事由を保護却下決定調書や保護却下決定通知書に出力できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下決定調書等の作成	1	0210136	以下の帳票を作成できること。 ・保護申請却下決定調書	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下決定調書等の作成	2	0210137	過去に入力された全ての保護決定内容に関する出力が行えること。 ・ケース記録票	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下決定調書等の作成	3	0210138	指定した期間(異動年月日、決裁年月日)の範囲において、発生した異動対象者を一覧で確認できること。一覧は「保護開始」「保護変更」「保護停止」「保護停止解除」「保護廃止」「世帯員開始」「世帯員廃止」を指定して確認できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下決定調書等の作成	4	0210139	起案処理画面からケース記録を作成し、保護決定調書と同時に起案処理ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下決定調書等の作成	5	0210140	毎月の最終的な保護決定調書の保存ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下通知書等の作成	1	0210141	以下の帳票を作成できること。 ・保護申請却下通知書 ・境界層該当証明書 ・連絡票(民生委員用保護申請却下通知書)	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.7.保護開始の要否判定及び処分	保護却下通知書等の作成	2	0210142	通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護申請書等の作成	1	0210143	以下の帳票を作成できること。 ・保護変更申請書 ・収入申告書 ・資産申告書	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護申請書等の作成	2	0210143	また、一括での出力ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護申請書等の作成	3	0210144	収入申告書・求職活動報告書の回収登録、回収登録が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用点検対象者の抽出	1	0210145	身体障害者手帳及び精神障害者手帳並びに療育手帳情報のデータを障害者福祉システムから取込めること。 【管理項目】 ・自治体コード ・種類コード(身体障害者手帳:1-6級、精神障害者手帳:1-3級) ・取得年月日 ・喪失年月日	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用点検対象者の抽出	2	0210145	・種類コード(療育手帳(愛の手帳):等級はパラメータ変更可能なこと、特別児童扶養手当:1-2級、障害児福祉手当、特別障害者手当、自立支援医療、要介護:1~5、要支援:1~2、難病、公害、原爆) ・有効期間 ・更新情報 等	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用点検対象者の抽出	3	0210146	各種加算と年金、他法手帳・手当の認定状況を比較し、点検が必要な対象者の抽出ができること。 ・年金の受給資格年齢、他の年金との関連性から年金の受給が可能と思われる対象者の抽出(年金の受給資格となる年齢については、設定の変更により抽出する年齢を変更できること) ・国民年金の納付期間の登録により、死亡一時金の支給対象となり得る対象者の抽出 ・本人支払額の上限額を上回る対象者の抽出	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用点検対象者の抽出	4	0210147	抽出したデータを一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用確認・確認結果の登録	1	0210148	被保護者の他法他施策の活用可否の確認結果を登録・修正・削除・照会できること。 ・社会保険、自立支援医療等の他法情報は、履歴管理できること。 ・各種年金の加入状況や納付期間及び免除期間を管理できること。 ・他法該当者の有効期間(資格取得日・資格喪失日)情報について、一覧で確認できること。 ・他法該当者の通院・入院先の医療機関、薬局が管理できること。 ・以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・健康保険 ・国保 ・共済 ・労災 ・傷病手金 ・自賠責 ・雇用保険	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用確認・確認結果の登録	2	0210148	・記号・番号(受給者番号)、保険者番号(公費負担者番号)を管理できること。 等	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用確認・確認結果の登録	3	0210149	他法活用による各種認定変更等事務処理について、一覧でその時期が到来することを確認できること。(児童手当の年齢到達、各種学校の卒業時期、保護停止の期間満了等)	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	他法活用結果集計	1	0210150	年度内の他法他施策活用による、保護費を削減した金額の集計ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	1	0210151	<p>被保護者の世帯情報・個人情報、収入情報及び変更理由を登録・修正・削除・照会できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> -収入情報(賞与)については、分割した額をあらかじめ登録できること。 -該当ケースの保護台帳情報を変更できること。 -特定の世帯員を停止・廃止・分離の変更ができること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	2	0210152	<p>保護費の支払方法(窓口、口座、書留)、支払予定日を登録・修正・削除・照会できること。</p> <p>※介護保険料の代理納付等、自治体の財務会計内での処理となる場合は、支払方法を登録不要とすることができること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所者において、入所施設毎に期末一時扶助の支給方法の設定ができること。 ・支払予定日を任意に選択ができること。 ・決定分と翌月以降通常分の支払方法がともに指定できること。 ・病院払・施設払・業者払において、支払先ごとに送金するのか口座振替するのかが選択ができること。 ・1世帯に対して複数の口座の登録・修正・削除・照会ができること。 ・支払を分割する場合、「扶助種類を指定しての分割」/「金額を指定しての分割」/「扶助種類+個人(世帯毎の基準額を除く)を指定しての分割」/「扶助種類+金額を指定しての分割」のパターンでの入力ができること。 ・保護費分割支給を指定する場合、終了期限を指定することができること。 ・都道府県費・市区町村費の費用区分の入力ができること。 ・次回定例支給月分までの起案入力を一度に処理できること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	3	0210152	<ul style="list-style-type: none"> ・なお、定例や追給は一括処理時などのときに事前に支払予定日を設定を行い、変更ができないようにすること。 	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	4	0210153	<p>保護費の支払先(被保護者、代理納付先、業者、保護施設等)を登録・修正・削除・照会できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1決定において複数の支払先に分割して支払ができること。 ・被保護世帯に対して支給先を複数設定でき、支払先には病院、施設、学校長等の実際の支払先を設定できること。 	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	5	0210154	<p>被保護者の世帯情報、個人情報及び収入情報を入力することにより、基準額、日割計算(期末一時扶助等を除く)、加算の重複調整、基礎控除を考慮した保護費の計算ができること。また、計算後に手入力修正が行えること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手入力修正を行う場合を除き、変更前、変更後における保護費の根拠を示せること。 ・基準生活費を選択(居宅、施設、入院等)でき、選択された基準で一類、加算額、二類、冬季、期末一時扶助額が認定できること。また、冬季加算は地区名、期末一時扶助は級地に応じて自動で金額変更ができること。 ・多人数世帯における一類額の逓減率計算ができること。 ・別居している者の生活扶助二類の計算ができること。 ・冬季加算特別基準の該当世帯について設定、認定ができること。 ・施設入所者の生活扶助基準級地の自動設定・計算ができること。 ・教育扶助認定の給食費は学校/学年単位に12カ月それぞれの月に基準額を設定できること。 ・一類・二類、教育費について自動計算とは別に個別に追加で認定額を設定できること。 ・住宅扶助は実際家賃と設定額の両方を管理し、実際家賃から認定額を計算・手修正できること。*1 ・住宅限度額の適用内容(一般基準、単身床面積別基準、特別基準、経過措置(期限あり・なし)、大学世帯分離のため減額しない者)について登録することができること。 ・個人に対し複数の就労収入、就労形態(常勤、不安定就労など)及び就労日数を登録・修正・削除・照会できること。 ・就労収入の複数月平均を計算する際には、月ごとの実額(収入額・社会保険料等)を入力し算出できること。 ・賞与認定において、分割して認定ができること。*2 ・収入認定額から必要経費(社会保険料、交通費等)を控除する際は、世帯員単位に設定ができること。 ・就労収入等について翌月以降への収入充当ができること。 ・介護保険料を代理納付する場合、収入充当を行わない、あるいは、収入充当順位を下げ代理納付を優先することができること。 	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	6	0210154	<ul style="list-style-type: none"> ・本人支払額の支払先を複数設定できること ・本人支払額を振り分ける際に、保護決定で発生した本人支払額と齟齬がある場合、警告表示を行うことができること。*3 ・本人支払額に変更がない場合は前月と同額を自動割り当てできること ・保護施設入所者の入退所の日割計算ができること。 ・1ヶ月内での入退院、入退所の日割計算に対応できること。 ・日常生活支援住居施設を設定することで、該当する日常生活支援住居施設の委託事務費単価等が自動反映されること。月の途中で退所する場合は日割計算による支給ができること。*4 ・個人に対し複数の年金・手当・給付金・加算をそれぞれ登録できること。 ・加算の重複調整は自動でできること。 ・20歳未満控除や、基礎控除の一人目、二人目などが正しく入力されるよう、事前にチェックが行えること。 ・通常の保護決定の収入充当・自己負担金・日割計算などに全く影響のない、独立した一時扶助の認定が行えること。 ・保護施設を設定することで、該当する保護施設の事務費単価が自動反映されること。月の途中で退所する場合は、満額認定または日割計算による支給ができること。 ・入院・入所による保護費の累積に伴う一時的な支給停止処理ができること。 ・家賃、一時扶助などの限度額があるものについては、保護決定時に限度額のチェックができること。 ・保護決定計算時に、論理チェック機能にて事前にチェックができること。 ・他法情報と加算情報の論理チェックが行えること。 ・変更前、変更後における保護費の根拠を示せること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	7	0210154	<ul style="list-style-type: none"> ・本人支払額が保護決定で設定・変更された場合、振り分け先が世帯で一箇所であれば、本人支払額の自動設定・変更が行えること。 ・保護施設起案について、複数月にまたがる変更が発生した際に、各月で算定した保護費単位に支給方法、支給先を設定できること。 ・*1また、簡易宿泊所等の日割認定が必要な場合でも管理ができること。 ・*2また、分割した額をあらかじめ登録・修正・削除・照会ができ、分割した額が変更となる場合、自動的に認定変更ができること。 ・*3警告表示を確認後に本人支払額を登録できないように、制御できること。 ・*4対象者の状況により満額認定か、7割認定か、5割認定かが変わるような場合は手計算により修正できること。 	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	8	0210155	<ul style="list-style-type: none"> 加算の認定を削除することなく、加算の停止を登録し、決定調書に印字できること。 ・加算額のみでの支給停止処理ができること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	9	0210156	<ul style="list-style-type: none"> 保護新規開始月に遡って変更処理する場合にも、すでに決裁済みの保護決定は削除せずに正しい計算ができ、遡及変更ができること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	10	0210157	<ul style="list-style-type: none"> 世帯及び世帯員の属性変更予定(各種認定期間、介護保険料、代理納付)を予め登録し、変更時期に自動で変更が反映されるように設定できること。 (認定期間) ・加算、年金、手当、各種就労外収入、新規就労控除、一時扶助の認定終了年月を登録・修正・削除・照会することができ、終了年月の翌月に認定が削除されること。 ・年金・手当であらかじめ変更する内容を前もって登録・修正・削除・照会が行え、指定された年月日に自動的に認定され調書の出力が行えること。 (介護保険料) ・介護保険料加算・控除については、年度の期別賦課額を介護保険システムから連携したデータをもとに一括または個別に登録・修正・削除・照会を可能とし、自動で金額変更が行えること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	11	0210157	<ul style="list-style-type: none"> ・登録している学年が自動的に繰り上がること。 ・4月に小学4年になる者について学童服の一時扶助が自動認定されること。 ・4月に小学1年または中学1年になる者について入学準備金の一時扶助が自動認定されること。 ・翌年度に新小1～新中3になる者の一覧を出力すること。 	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	12	0210157	(世帯員の年齢、就学状況) <ul style="list-style-type: none"> ・進級・卒業の自動認定が行えること。 ・20歳未満控除については年齢による自動解除が行われること。 ・教育扶助該当者でない場合も、保育所、幼稚園、高等学校の入力ができること。また、マスター登録がされていない場合でも手入力で登録することができること。 ・児童養育加算・母子加算について、児童の年齢・人数、級地に応じて自動計算、解除が行えること。 ・生活扶助、母子加算、児童養育加算の経過的加算が自動で設定・削除できること。(代理納付額) ・支給額が代理納付額に満たない場合は、代理納付を自動で停止し、可能になれば自動で再開できること。 ・申し出による徴収の場合は経理事務の返還決定情報を指定できる(複数の返還決定を指定することができる)こと。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	13	0210158	過支給が発生した場合に、次回支給月以後の収入充当、現金での返還、返還免除のいずれかを選択し、登録・修正・削除・照会できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・現金の返納として処理した場合でも、決定前であれば収入充当予約に変更できること ・収入充当は複数月での認定が可能で、充当回数、終了月の設定、端数は終了月合算・分離・初回月合算の選択ができること。 ・基準額の過払及び一時扶助は相互に収入充当(相殺)が可能であること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	14	0210158	・現金での返還の場合、個人に対して返還を求めると、町村に資金前渡した未支給の保護費に対して返納処理を求めるとを選択できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	15	0210159	追加支給が発生した場合に、定例支給、随時支給から選択し、登録・修正・削除・照会できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・追加支給額は、代理納付も含め、複数の支払先へ振り分けができること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	16	0210160	保護変更に関する各種認定について、一括認定処理ができること。 <ul style="list-style-type: none"> ・基準改定、年齢改定、各種手当の改定は自動処理とし、改定時の設定は制度運用に合わせて適時処理が可能であること。 ・冬季加算の停止、期末一時扶助対象外の入力が行えること。 ・処理内容のチェックリストについて一覧で確認できること。 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	17	0210160	・学校単位・月単位で給食費の計上、削除、金額変更が行えること。 <ul style="list-style-type: none"> ・遡及変更をする場合は、定例払月分まで一括で起案入力できるようにすること(遡及して加算額を変更するような場合を想定) ・事前に年間登録しておいた給食費を一括処理のタイミングで取込み、自動で代理納付が作成できること。 ・マスター設定等により、特定の年金・手当等を認定している世帯の認定期間・認定金額等をバッチ処理等一括で変更できるようにすること ・バッチ処理等により変更を行った後にも、認定期間・認定額等を変更できるようにすること。 	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	18	0210161	救護施設入所者の収入充当で本人支払額の支払先で施設事務費に充当するときは、充当額と差引施設事務費支払額が管理できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	19	0210162	変更処理の遡及可能期間の登録ができること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	20	0210163	収入充当額の変更で代理納付額が不足しても不足額で代理納付できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	変更登録	21	0210164	CSVデータから一括で取込することで給食費の一括決定処理ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	22	0210165	日常生活支援住居施設について、複数月にまたがる変更が発生した際に、各月で算定した保護費単位に支給方法、支給先を設定できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	23	0210166	入学準備金、学童服の給付対象年齢児童がいる世帯には入学準備金、学童服の認定を自動的に行うこと。また小中学校への在籍状況を確認する「小中学生一覧」を出力し、入学準備金、学童服の認定結果を一覧に出力すること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	24	0210167	保護費の決定に関連しない情報(通知先、ケース格付等)は、変更起案を行わずとも変更できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	25	0210168	前月から世帯構成や収入、住宅費等以外に変更登録する必要がない場合、前月に保護決定した内容を基に自動的に保護費を算出できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	26	0210169	共益費や生活扶助の償還払い、申出徴収等について、代理納付する場合や支給額から差し引く必要がある場合に、事前に登録しておくことで、自動的に支給額から金額を差し引けること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	27	0210170	入院日・退院日、入所日・退所日の入力登録等ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	28	0210171	入院先、入所先の登録ができること	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	29	0210172	農業収入及び漁介による収入については、自給量を金銭に換算した額を金銭換算表に基づき自動で計算できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	30	0210173	加算の認定を削除することなく、加算の停止を登録することができ、決定調書にそのことを表記できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	31	0210174	入院・入所による保護費の累積に伴う一時的な支給停止処理ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	32	0210175	加算額のみでの支給停止処理ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	変更登録	33	0210176	支払データ締め処理後に支給停止処理が可能なこと。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護決定調書等の作成	1	0210177	以下の帳票を作成できること。 ・保護決定調書 ・生活扶助基準額計算根拠調書 ・保護台帳 ・査察指導台帳 ・生活保護開始・廃止等連絡票 ・ケース記録票	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護決定調書等の作成	2	0210177	・生活保護費支給明細書(都道府県) ・日割計算書	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8.保護変更	保護決定調書等の作成	3	0210178	変更処理において決裁が不要な場合には、決裁欄に決裁が不要なことが分かるように表示されること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定調書等の作成	4	0210179	保護変更決定事由の根拠条文は、登録されている内容から選択できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定調書等の作成	5	0210180	一括認定処理の対象者、対象外情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定調書等の作成	6	0210181	以下の情報について一覧で確認できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・収入・必要経費内訳 ・一時扶助申請受理・認定状況 ・住宅入居者 ・世帯分離世帯 ・被保護者の名簿 ・就学児童 ・65歳到達者 ・稼働年齢層 ・暴力団ケース ・一括決裁、未決裁、一括訂正処理情報 ・生活基準経過的加算 ・他法該当者 ・認定している介護保険料と介護保険料所管課の介護保険料データの突合結果 ・保護変更予定 ・廃止・開始ケース ・勤労収入月額 ・年金認定額 ・介護保険料代理納付予定者、介護保険料代理納付削除者 ・住宅費代理納付予定者、住宅費代理納付削除者 ・給食費代理納付予定者、給食費代理納付削除者 ・介護保険料代理納付突合結果、住宅費代理納付突合結果 	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定調書等の作成	7	0210181	<ul style="list-style-type: none"> ・受給証明書の発行者 ・過去1年間の介護保険料 ・支援措置対象者情報の登録状況 ・統合番号連携システム照会結果 ・施設事務費一括改定 ・日ごとの支給した扶助費内訳 ・徴収金の相殺を行っている保護世帯 ・代理納付する際に別途支給欄を設定している対象者 ・増減員日、国籍変更 ・日住委託事務費単価 ・加算対象者 ・施設入所者 ・入院患者 ・医療扶助単給者 ・教材費代理納付予定者、教材費代理納付削除者 ・加算計上者 ・加算の種類 ・要介護認定者 ・小、中学校卒業予定者 ・小4進級時学童服支給予定者 	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	1	0210182	以下の帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・保護決定通知書 ・民生委員通知書 ・過払金収入充当通知書 ・保護変更却下通知書 	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	2	0210182	※決定通知書は個別で発行できるとともに、定例・追給・随時支給の締め処理の際に、対象世帯の保護変更決定通知書が一括で出力できること。 ※追給・随時は変更があった分のみ出力できること。定例支給は保護変更があった世帯のみ出力あるいは全世帯分を出力するかを選択できること。 ・学童異動連絡票 ・被保護世帯票	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	3	0210183	決定通知書の非出力、出力枚数、通知先の設定、変更ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	4	0210184	送付先として医療機関、介護機関、施設、民生委員、扶養義務者の選択設定、宛先登録ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	5	0210185	保護決定通知書の出力と同時に、民生委員通知書の出力ができること。また、保護決定通知書、民生委員通知書は単独での出力もできること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	6	0210186	教示文の印字の有無及び内容を選択できること。その際、日本人のみの世帯については標準で有が選択、外国籍のみの世帯については標準で無が選択されており、それらを変更する場合は警告が出るようにすること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	7	0210187	以下の情報について一覧で確認できること。 ・宛名プリントを作成した相手先機関 ・被保護者異動連絡票を出力した対象者 ・決定通知書を通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号 ・民生委員通知書を通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号 ・加算認定状況 ・住宅扶助経過措置満了者	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	8	0210188	保護決定通知書の出力と同時に、生活扶助基準額計算根拠調書の出力ができること。また、保護決定通知書・生活扶助基準額計算根拠調書は単独での出力もできること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.8. 保護変更	保護決定通知書等の作成	9	0210189	転居時に新旧の民生委員通知書が出力できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金申請書の作成	1	0210190	以下の帳票を作成できること。 ・進学準備給付金申請書	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金の申請登録	1	0210191	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・出身高校区分(全日制・定時制・通信制・その他) ・進学先 ・進学先の学校区分(大学・短期大学・専修学校(専門課程)・専修学校(一般課程)・各種学校・職業能力開発校・高等学校(専攻科)・中等教育学校後期課程(専攻科)・その他) ・進学後の居住先 ・振込先(金融機関名) ・振込先(支店名) ・振込先(預金種類) ・振込先(口座番号) ・振込先(口座名義人) ・支給有無 ・支給方法(窓口払、口座払) ・支給額 ・決定(起案)日 ・申請日 ・通知日 ・遅延理由 ・支給日	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金の申請登録	2	0210191	・世帯主 ・対象者情報(氏名、住所等) 等	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学給付金の決定登録	1	0210192	進学準備給付金の決定情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学給付金の決定登録	2	0210193	転居有無が選択でき、有無に応じて金額が自動で反映されること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金決定調書の作成	1	0210194	以下の帳票を作成できること。 ・進学準備給付金決定調書	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金決定調書の作成	2	0210195	以下の情報について一覧で確認できること ・給付金対象者 ・未決裁情報 ・決裁済情報 ・給付金額 ・転居有無	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金決定調書の作成	3	0210195	・通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金決定通知の作成	1	0210196	以下の帳票を作成できること。 ・進学準備給付金支給(不支給)決定通知書	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.9. 進学準備給付金	進学準備給付金決定通知の作成	2	0210197	教示文の印字の有無を選択できること。その際、日本人のみの世帯については標準で有が選択、外国籍のみの世帯については標準で無が選択されており、それらを変更する場合は警告が出るようにすること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10. 保護停止・廃止	保護停止登録	1	0210198	継続ケースの世帯の変動に伴い、該当世帯停止の変更起案ができること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10. 保護停止・廃止	保護停止登録	2	0210199	冬季加算の停止、期末一時扶助対象外の入力ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	3	0210200	保護停止、保護停止解除、保護廃止処理を行い各世帯及び世帯員の情報を入力することにより、手計算を行うことなく、基準額、日割計算、加算の重複調整、基礎控除を考慮した保護費の自動計算ができること。自動計算結果は手動で修正できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	4	0210201	月の途中の変更における日割計算ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	5	0210202	廃止、停止決定後でも廃止、停止前の事由に基づき、過誤払いの決定、支払処理ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	6	0210202	また、処理後、保護決定調書の停止解除処理を行うまでは、受給状況が停止から受給中に戻らないように制御すること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	7	0210203	廃止、停止決定に伴う住宅費の非計上、日割、月途中での満額認定の処理ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	8	0210204	停止理由をリストに登録し、登録済みリストから選択・登録をできること。また、手入力による登録もできること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	9	0210205	停止解除予定日が入力できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	10	0210206	通常の保護決定の収入充当・自己負担金・日割計算などに全く影響のない、独立した一時扶助の認定が行えること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	11	0210207	保護停止処理の際に、継続認定している一時扶助の取り消しが同時にできること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	12	0210208	保護停止期間の延長ができること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止登録	13	0210209	停止期間中に保護が必要となった場合は、保護を再開できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止調書等の作成	1	0210210	以下の帳票を作成できること。 ・保護決定調書 ・ケース記録票 ・生活扶助基準額計算根拠調書 ・要否判定書	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止調書等の作成	2	0210211	保護停止起案時に、保護受給対象期間外の一時扶助の決定が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止調書等の作成	3	0210212	保護停止起案時に、保護受給対象期間外の介護・医療券の発券が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止調書等の作成	4	0210213	支払いの保留が決定した世帯が一覧で確認できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止調書等の作成	5	0210214	生活保護法第80条に基づく返還の免除が行えること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護停止決定通知書等の作成	1	0210215	以下の帳票を作成できること。 ・保護廃止(停止)通知書 ・生活保護開始・廃止等連絡票 ・民生委員通知書 ・医療機関連絡票 ・介護機関連絡票	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	1	0210216	継続ケースの世帯の変動に伴い、該当世帯廃止の変更起案ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	2	0210217	前回の決定内容を削除することなく、遡及廃止ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	3	0210218	保護停止、保護停止解除、保護廃止処理を行い各世帯及び世帯員の情報を入力することにより、手計算を行うことなく、基準額、日割計算、加算の重複調整、基礎控除を考慮した保護費の自動計算ができること。自動計算結果は手動で修正できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	4	0210219	保護廃止処理の際に、継続認定している一時扶助の取り消しが同時にできること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	5	0210220	廃止、停止決定後でも廃止、停止前の事由に基づき、過誤払いの決定、支払処理ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	6	0210220	また、処理後、受給状況が受給中に戻らないように制御できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	7	0210221	開始、廃止、停止決定に伴う住宅費の非計上、日割、月途中での満額認定の処理ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	8	0210222	本人支払額が発生している世帯には、一括での本人支払額の認定、変更ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	9	0210223	月の途中の変更における日割計算ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	10	0210224	廃止理由をリストに登録し、登録済みリストから選択・登録をできること。また、手入力による登録もできること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	11	0210225	単身者が死亡による保護廃止となった場合、遺留金品の登録・修正・削除・照会が行えること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	12	0210226	通常の保護決定の収入充当・自己負担金・日割計算などに全く影響のない、独立した一時扶助の認定が行えること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止登録	13	0210227	保護廃止の場合は、自動的に期末一時扶助も削除した返還金を算定すること。 ・月途中の廃止の場合、過払い充当額も日割りで返還金を算定すること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止調書等の作成	1	0210228	以下の帳票を作成できること。 ・保護決定調書 ・ケース記録票 ・生活扶助基準額計算根拠調書	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止調書等の作成	2	0210229	保護廃止起案時に、保護受給対象期間外の一時扶助の決定を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止調書等の作成	3	0210230	保護廃止起案時に、保護受給対象期間外の介護・医療券の発券を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止調書等の作成	4	0210231	支払いの保留が決定した世帯が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止決定通知書等の作成	1	0210232	以下の帳票を作成できること。 ・境界層該当証明書 ・保護廃止(停止)通知書 ・生活保護開始・廃止等連絡票 ・民生委員通知書 ・医療機関連絡票 ・介護機関連絡票 ・就労自立給付金申請書	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.10.保護停止・廃止	保護廃止決定通知書等の作成	2	0210233	生活保護法第80条に基づく返還の免除が行えること。	標準オプション機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金の申請登録	1	0210234	就労自立給付金の申請情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・保護を必要としなくなった事由 ・申請年月日 ・支給有無 ・支給方法 ・支給額 ・決定(起案)日 ・通知日 ・遅延理由 ・支給日 ・申請者情報(氏名、住所等) 等	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金の申請登録	2	0210235	申請者が被保護世帯でない場合も申請情報を登録できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金の決定登録	1	0210236	就労自立給付金の計算ができること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金の決定登録	2	0210237	前回支給日から3年以内の日付の場合、確認メッセージが表示されること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金の決定登録	3	0210238	給付金対象者、未決裁、決裁済情報の各管理項目について、一覧で確認できること。	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金決定調書の作成	1	0210239	以下の帳票を作成できること。 ・就労自立給付金決定調書	実装必須機能		
1.生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11.就労自立給付金	就労自立給付金決定調書の作成	2	0210240	給付金対象者、未決裁、決裁済情報について、一覧で確認できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定調書の作成	3	0210241	給付金額が一覧で確認できること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定調書の作成	4	0210242	就労自立給付金決定額の計算根拠が表示できること	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定調書の作成	5	0210243	過去12か月分の就労収入認定額を世帯員毎に一覧で確認できること。	標準オプション機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定通知書の作成	1	0210244	以下の帳票を作成できること。 ・就労自立給付金決定通知書	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定通知書の作成	2	0210245	作成する際に、教示文の印字の有無及び内容を選択できること。その際、日本人のみの世帯については標準で有が選択、外国籍のみの世帯については標準で無が選択されており、それらを変更する場合は警告が出るようにすること。	実装必須機能		
1. 生活保護申請・決定(変更等含む)	1.11. 就労自立給付金	就労自立給付金決定通知書の作成	3	0210246	通知した対象者のケース番号、世帯主氏名、世帯員氏名、住所、発行年月日、交付番号が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク								
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問計画の策定	1	0210247	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・担当ケースワーカ名 ・訪問年月 ・訪問格付け ・メモ ・査察指導員名 等	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問計画表の作成	1	0210248	以下の帳票を作成できること。 ・年間訪問計画表 ・月間訪問計画表 ・ケース訪問計画表	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問計画表の作成	2	0210249	訪問計画の策定で定義された管理項目が一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問計画表の作成	3	0210249	・扶養義務者調査、資産保有状況調査、稼働年齢層調査の実施時期が確認できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問実績の登録	1	0210250	登録した訪問計画に対する実績を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・電話連絡の日時 ・庁内面接の日時 ・訪問日時 ・結果(面会の有無) ・訪問先(居宅、病院、施設等) ・査察指導員同行有無 ・訪問種別(定例、臨時) ・訪問目的 ・訪問対象(被保護者、扶養義務者、関係機関) ・面談者 等	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問実績の登録	2	0210251	訪問計画／実績データの集計が行えること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問実績の登録	3	0210252	査察指導にて出力する帳票(査察指導台帳)に訪問実績の管理項目(訪問日時、結果(面会の有無)が反映されること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問実績の登録	4	0210253	求職活動状況・収入申告書、資産申告書の受理状況を登録し確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	訪問実績の登録	5	0210254	ケース記録を登録することで訪問実績への反映または訪問実績を登録することでケース記録への反映ができること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	必要書類の作成	1	0210255	以下の帳票を作成できること。 ・ケース記録票 ・援助方針記録表	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	必要書類の作成	2	0210256	訪問により把握した住所、電話番号等の変更情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.1. 訪問管理	必要書類の作成	3	0210257	訪問実績の情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.2. 課税調査	所得連携データの取り込み	1	0210258	所得連携データを年次あるいは月次にて生活保護システムに取り込むことができること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.2. 課税調査	所得連携データの取り込み	2	0210259	調査対象期間の年月を指定する事により、生活保護システムに登録されている収入額および必要経費等の控除額の内訳、収入認定額が一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.2. 課税調査	突合結果の確認	1	0210260	生活保護システムに登録されている収入額と所得連携データから取り込んだ課税情報の突合ができること。突合した結果は各世帯のケース記録等へ自動・手動で登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.2. 課税調査	突合結果の確認	2	0210261	収入額と課税情報を突合した結果・差分について一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	援助対象者登録	1	0210262	就労・自立支援対象者の登録・修正・削除・照会ができること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	アセスメント結果登録	1	0210263	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・アセスメント ・稼働対象者 ・就職状況 ・就労支援者状況 ・就労活動状況 ・自立支援状況 等	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	帳票作成	1	0210264	以下の帳票の作成ができること。 ・求職活動状況・収入申告書 ・収入申告書(保護継続中・月額給与記載用) ・収入申告書(保護継続中・日額給与記載用) ・個人票A ・稼働能力判定票 ・支援対象ケース検討票 ・被保護者就労準備支援シート【計画書】 ・資産申告書	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	帳票作成	2	0210265	支援対象者の情報が一覧で確認できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労・自立支援プログラム登録	1	0210266	支援対象者の支援方針、支援プログラムの登録・修正・削除・照会ができること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労・自立支援実績登録	1	0210267	支援活動の履歴、支援結果の登録・修正・削除・照会ができること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労・自立支援実績登録	2	0210268	就労・求職状況管理台帳への登録、求職日数等を管理できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	支援実績報告書作成	1	0210269	以下の帳票を作成できること。 ・支援状況記録票 ・支援状況報告書	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労・求職活動登録	1	0210270	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・就労支援該当者の就労求職状況 ・申告書提出状況 ・就労日数 ・求職日数 等	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労準備支援シート等の作成	1	0210271	以下の帳票を作成できること。 ・就労・求職状況管理台帳 ・被保護者就労準備支援シート【評価書】	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.3. 就労・自立支援	就労準備支援シート等の作成	2	0210272	就労・自立支援による保護費削減額(収入充当額)を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	1	0210273	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・援助方針 ・担当ケースワーカーへの指示内容 ・指示を踏まえた対応内容 ・指示日 ・対応日 ・対応確認日 ・回答期限日 等	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	2	0210274	予め設定した様々な条件で対象世帯を抽出できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	3	0210275	対象世帯への指摘事項を一括して登録し、担当ケースワーカーへ通知ができること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	4	0210276	担当ケースワーカーが指示内容・指示期限を確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	5	0210277	ケース診断会議の内容、結果、資料等を履歴で管理でき、各情報を出力できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導情報登録	6	0210278	申請情報登録の内容(ケースの開廃)が自動で査察台帳に反映され、一覧として参照できること。	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導台帳作成	1	0210279	以下の帳票を作成できること。 ・査察指導台帳	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導台帳作成	2	0210280	査察指導登録の管理項目を一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	1	0210281	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・申請理由 ・開始理由 ・廃止理由 ・停止理由 ・申請経路(申請・職権) ・決定状況(未、済) ・世帯類型 ・訪問実績 ・費用区分(市費・都費) ・担当ケースワーカー ・世帯主名 ・申請日 ・開始日 ・廃止日 ・停止日 ・法定処理期限 ・訪問計画 等	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	2	0210282	以下の情報を登録・照会できること。 【管理項目】 ・ケースNo. ・決定内容(開始、却下、廃止) ・決定日 ・稼働の有無 ・非稼働収入の有無 等	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	3	0210283	以下の情報を照会できること。 【管理項目】 ・年齢 ・生年月日 ・性別 等	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	4	0210284	査察指導員からの指示を表示できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	5	0210285	世帯ごとに備忘録の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	指導実施	6	0210286	下記情報について一覧で確認できること。 ・地区担当員別の当月保護費算定が必要な世帯 ・地区担当員別の当月保護費算定が必要にもかかわらず未処理である世帯	標準オプション機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	結果登録	1	0210287	査察指導員からの指摘事項に対する回答が登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	結果登録後帳票作成	1	0210288	以下の帳票を作成できること。 ・査察指導台帳 ・訪問計画兼査察指導確認票	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	結果登録後帳票作成	2	0210289	査察指導に関する情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導状況確認	1	0210290	指導・指示および回答状況について一覧で確認できること。	実装必須機能		
2. ケースワーク	2.4. 査察指導	査察指導状況確認	2	0210291	査察指導情報の確認済のチェックが行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助								
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	保護変更申請書(傷病届)の作成	1	0210292	以下の帳票を作成できること。 ・保護変更申請書(傷病届)様式第12号 ・保護変更申請書(傷病届)様式第17号	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	対象医療機関の指定の確認	1	0210293	指定医療機関情報の検索ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	対象医療機関の指定の確認	2	0210294	各個人の医療券発行状況の検索ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	対象医療機関の指定の確認	3	0210295	各個人の医療異動の検索ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	対象医療機関の指定の確認	4	0210296	各個人の医療機関情報の検索ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	対象医療機関の指定の確認	5	0210297	マスタ登録にて非指定医療機関情報が登録されている場合は、医療機関検索時にフラグが立ち、選択時にも警告が表示されるように制御ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	1	0210298	以下の帳票を作成できること。 ・医療要否意見書 ・精神疾患入院要否意見書 ・医療要否意見書等送付書 ・医療要否意見書等受領書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	2	0210298	・継続月数バーコード印字票	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	3	0210299	新規・未発行の給付要否意見書を、受診する種別(入院・入院外)ごとに一括作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	4	0210299	また、特定の種別は出力しないように制御できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	5	0210300	有効期限が切れる医療券・調剤券の継続の要否意見書を自動作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	6	0210301	継続分の給付要否意見書を紙又はデータ(選択可)で一括作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	7	0210301	また、作成のタイミングについては要否意見書の種別ごとにパラメタ等で設定できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	8	0210302	送付書を以下の各条件で作成できること。 ・医療券のみの送付書 ・医療要否意見書のみの送付書 ・医療券と医療要否意見書の送付書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	9	0210303	以下の情報について一覧で確認できること。 ・要否意見書作成対象者 ・要否意見書作成状況(新規・継続・精神疾患・訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ) ・要否意見書回収・未回収状況 ・要否意見書は発行しているが、医療券は未作成となっている対象者 ・病院の医療機関コード(都道府県コード+点数表コード含む) ・意見書の種別(医療要否意見書か給付要否意見書か) ・新規継続区分(生活保護新規・生活保護継続) ・病種(精神病か一般病か歯科か)※医科か歯科かは点数表コードで判断できれば良い。 ・種類(外来か入院か訪問診療か訪問看護か訪問リハビリか) ・発行日 ・承認期間(始期・終期) ・医療の要否(未承認の医療要否意見書と同意で要か否か破棄か)※複数のパラメタ管理ができれば良い。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書作成	10	0210303	・送付日	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書回答登録	1	0210304	医療要否意見書等の回答を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・承認期間(始期・終期) ・回答区分(未回収・継続・受理・開始・転帰・未使用) ・受理日の登録継続年月 ・継続期間 ・傷病名(レセプト疾患コード別選択) ・転帰日 ・転帰区分(返券、治癒、中止、死亡、廃止、入院に変更、外来に変更、転院、退院廃止、退院他) ・転帰決裁日 ・回答日 ・医療要否(未承認の医療要否意見書と同意で要か否か破棄か)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書回答登録	2	0210304	・訪問診療を要する医療要否意見書の登録ができること。 ・発行番号 ・外来服薬支援 ・入院日 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	要否意見書回答登録	3	0210305	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・認定区分 ・券種 ・医療機関(薬局情報、医療機関コード含む) ・関係医療機関(訪問看護事業者(訪問看護必要時)、処方箋発行医療機関(調剤券発行時)、医療機関コード含む) ・病種(精神病か一般病か歯科か) ・種類(外来か入院か訪問看護か) ・単併別 ・入院理由(入外を入としたときのみ) ・転帰区分 凡例: 治ゆ、中止、死亡、廃止、転院、入院に変更、外来に変更、入から外、退院廃止、退院他、継続、未回収等・診療開始日 ・診療終了日 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	1	0210306	以下の情報について一覧で確認できること。 ・本人支払額確認用のリスト ・本人支払額において、前月と金額が異なる対象者リスト	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	2	0210307	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・他法情報 ・本人支払額 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	3	0210308	本人支払額を遡及して変更できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	4	0210309	医療券・調剤券の本人支払額については10円未満切り捨てられること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	5	0210310	他法資格を遡及して変更できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	本人支払額・他法情報の登録	6	0210311	医療券に自己負担額が生じる保護変更決定内容を反映できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	診療依頼書作成	1	0210312	以下の帳票を作成できること。 ・診療依頼書(入院外)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	1	0210313	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護法医療券・調剤券 ・医療券送付書 ・医療券受領書 ・訪問看護に係る利用料請求書 ・医療券連名簿(連名医療券) ・調剤券連名簿(連名調剤券) ・医療券転帰通知書(兼受領書) ・調剤券転帰通知書(兼受領書) ・調剤券送付書 ・調剤券受領書 ・医療調書(所内連絡用) ・医療扶助台帳 ・年度給付券交付台帳	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	2	0210314	医療券・調剤券の連名簿の一括作成ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	3	0210315	継続医療券の一括作成ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	4	0210316	継続医療券・継続調剤券について、医療機関ごとの前月の作成歴をもとに、該当者をチェックし当月の医療券・調剤券を作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	5	0210317	医療券・調剤券の発行保留ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	6	0210318	廃止ケースについて、保護受給期間内の医療券・調剤券の作成ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	7	0210319	医療券・調剤券の作成は遡及認定分を含めて個別、一括管理・処理が可能ないように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	8	0210320	民法で定める請求期間外については医療券・調剤券の作成ができないように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	9	0210321	医療機関ごとの前月の作成歴には、現時点で停止・廃止している世帯員のものについて作成されない制御ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	10	0210322	医療券の作成については、以下の認定区分を設定できること。 【管理項目】 ・医療要否意見書(意見書の交付番号含む) ・傷病届 ・本人連絡 ・病院連絡 ・過誤調整 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	11	0210323	医療券認定と同時に新規医療要否意見書の処理ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	12	0210324	医療券の認定と同時に「長期入院患者に係る診療報酬請求書」の作成処理、管理が可能となるように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	13	0210325	医療券・調剤券の連名簿一括発行時と一括発行前に以下チェックが行われるよう制御ができること。 ・券種が「単独」で社保/他法情報の登録がある場合 ・券種が「併用」で社保/他法情報の登録がない場合 ・対象の医療機関が、指定の期間外(廃止・停止)の場合 ・医療券の発券がなく、調剤券の発行予定となっている場合 ・関連機関の医療機関への医療券の発券がなく、訪問看護の券が出力予定となっている場合 ・後期高齢者医療・国民健康保険対象者で社保情報の登録がある場合 ・医療機関が非指定の医療機関の場合 ・医療券・調剤券の対象期間が保護受給期間以外の場合	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	14	0210326	他法と併用している医療扶助の場合は医療券・調剤券に併用である旨の表示ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	15	0210327	医療券・調剤券作成時に他法情報が入力されている場合は注意喚起のためアラート出力が行えるように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	16	0210328	他法と生活保護法との併用請求時には併用券が作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	17	0210329	調剤薬局を登録する際に処方箋を出した医療機関を登録することで、調剤券に医療機関名称が表示できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	18	0210329	また、調剤薬局を登録する際に「外来服薬支援」の該当を選択することで、調剤券に調剤薬局名称のみ表示できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	19	0210330	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージが表示できること。 ・有効期間が過ぎていて廃止されていない医療券・調剤券が存在する場合 ・既に入院の医療扶助が登録されている世帯員に対し、新たに「入院」「施術」「歯科」「訪問看護」の医療扶助を登録しようとした場合 ・医療扶助の開始日に生活保護の受給期間外の日付が入力された場合 ・医療券・調剤券即時発券時に生活保護の受給期間外の医療券を発券しようとした場合	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	20	0210330	・請求時効を迎えた診療年月の医療券／調剤券を入力しようとした場合	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	21	0210331	送付書を以下の各条件で作成できること。 ・医療券のみの送付書 ・医療要否意見書のみの送付書 ・医療券と医療要否意見書の送付書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	22	0210332	医療券の作成状況について返戻、再発行の処理、管理ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	23	0210333	医療券の作成について項目変更後に医療券の再作成ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	24	0210334	保護の停止・廃止後も受給期間中の医療券の遡り認定処理ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	25	0210335	医療券の有効期間の修正ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	26	0210336	医療機関から返信された受領書をもとに医療券・調剤券の転帰の一括登録ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	27	0210337	「開始」「継続」「転帰」「中断」「修正」の情報を入力できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	28	0210338	以下の情報について一覧で確認できること。 ・医療券・調剤券作成状況 ・医療券・調剤券送付状況 ・のチェック結果 ・医療機関・調剤薬局ごとの医療券・調剤券の作成状況 ・医療券・調剤券情報(診療種別、病種、診療期間、後保区分、単・併用区分、地区、担当ケースワーカ) ・医療券・調剤券、各種意見書の発行日別の発行枚数の集計結果	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	29	0210339	65歳以上75歳未満の者であって障害者加算を認定している者の医療券には、「備考」欄の余白に「後保」と表示すること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	30	0210340	複数医療機関で受診し同一薬局の処方でも複数の調剤券を入力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	31	0210341	1つの医療機関で受診し複数の薬局で処方するとき複数の調剤券を入力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	32	0210342	本人支払額を設定する介護機関、医療機関を登録後は翌月以降も同一機関が自動設定されること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	33	0210343	外来服薬支援の場合、調剤券入力の際、関連機関無でも調剤券が入力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	34	0210344	調剤券に交付番号を付番できること。また、再交付時同じ番号を継続利用できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	35	0210345	医療券作成時、医療機関に紐づいた調剤薬局の調剤券についても同時に作成できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	36	0210346	月の途中から他法が認定されている月は、1つの認定で単独券及び併用券の両方を出力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	37	0210347	連名簿一括発行時に、認定最終月となった認定について翌月以降の継続要否意見書を同時に出力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	38	0210348	一括作成において、出力順を任意に選択できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	39	0210349	医療券・調剤券に受給者番号を付番できること。また、再交付時と同じ番号を継続できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	40	0210350	受給者番号を任意に個別変更、一括変更できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	41	0210351	医療券(医療券連名簿を含む)を随時出力できること。(再発行含む)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	42	0210352	ケースワーク入力分を医療担当者が出力できること。また、出力した医療担当者の名称を印字しない設定ができること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券作成	43	0210353	連名簿一括発行時には、医療券のみ発行、調剤券のみ発行、医療券／調剤券の発行から選択できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	1	0210354	以下の場合、自動的に発券予定のものを出力しないよう制御ができること。 ・保護の廃止 ・停止決定 ・保護開始日より前の診療開始日が登録されているもの ・医療機関の廃止(休止含む) ・他法の有効期限終了後に発行予定の券	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	2	0210355	医療機関の名称変更や医療法人化に伴い、指定医療機関等の登録が廃止、開始された場合、未発行の券や発行済の券を新たに開始した医療機関での発券履歴として管理できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	3	0210356	廃止ケースの保護受給期間内の医療券、調剤券の作成ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	4	0210357	廃止、停止の変更があった場合、継続的に医療券を出力していた医療機関のリストを作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	5	0210358	有効期間が過ぎていて転帰されていない医療券、調剤券が存在する場合、確認メッセージが表示されるように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	6	0210359	個別に医療券の転帰、中断、転帰取り消しができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	7	0210360	転帰の場合、保護決定調書が作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	8	0210361	転帰の場合、転帰日、転帰理由(治癒、中止、死亡、廃止、入院に変更、外来に変更)、退院理由(退院廃止、退院他、転院)が入力できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	9	0210362	中断の際には、中断月、再開月が入力できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	10	0210363	転帰取り消しについて、すでに決定調書が発行されている場合に、取り消し不可の警告が表示され、入力できないように制御ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	11	0210364	医療券を転帰した場合、その医療機関に紐づいた調剤薬局についても自動で転帰処理できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	12	0210365	医療機関に紐づいた複数の調剤薬局のうち任意の調剤薬局のみを転帰する場合は、その調剤薬局を個別に指定し転帰処理できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	13	0210366	保護の廃止・停止決定した場合、医療券の転帰処理及び帳票が自動作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.1. 医療券・調剤券の交付	給付券廃止・停止	14	0210367	遡って保護の廃止・停止した場合、すでに医療券・調剤券を発行した指定医療機関一覧が自動作成できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	保護変更申請書(傷病届)の作成	1	0210368	以下の帳票を作成できること。 ・保護変更申請書(傷病届)様式第12号 【管理項目】 ・取扱業者 ・治療材料の種類(義肢、下肢装具、体躯装具、眼鏡など) ・単価 ・数量 ・本人支払額 ・差引請求額 ・傷病名	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	対象医療機関の指定の確認	1	0210369	指定医療機関情報の検索ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書作成	1	0210370	以下の帳票を作成できること。 ・給付要否意見書(所要経費概算見積書)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書作成	2	0210371	継続分の給付要否意見書(所要経費概算見積書)を一括作成ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書作成	3	0210372	給付要否意見書(所要経費概算見積書)について検索、一覧確認ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書作成	4	0210373	有効期限が切れた給付券の給付要否意見書(所要経費概算見積書)を自動的に作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書作成	5	0210374	以下の情報について一覧で確認できること。 ・給付要否意見書(所要経費概算見積書)作成状況 ・給付要否意見書(所要経費概算見積書)回収・未回収状況	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	要否意見書回答登録	1	0210375	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・有効期間 ・返券・治癒による医療終了 ・回収 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	本人支払額の登録	1	0210376	以下の情報について一覧で確認できること。 ・本人支払額確認用のリスト ・本人支払額において、前月と金額が異なる対象者リスト	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	本人支払額の登録	2	0210377	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・本人支払額 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	1	0210378	以下の帳票を作成できること。 ・治療材料券・治療材料費請求明細書 ・治療材料券送付書 ・治療材料受領書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	2	0210379	以下の情報について一覧で確認できること。 ・治療材料券作成状況 ・治療材料券回収・未回収状況	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	3	0210380	廃止ケースについて保護受給期間内の作成が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	4	0210381	意見書の回答登録がされていない場合は給付券を発行しないように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	5	0210382	給付券が発行されていない場合は扶助の決定(支払)を実行しないように制御できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	6	0210383	給付券について、支払までの進捗管理が行えること。 【管理機能】 ・回答日 ・支給日 ・治療材料券の種類 ・金額 ・取扱業者 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	7	0210384	給付券について、以下の項目の管理ができること。 ・治療材料券の種類 ・単価 ・数量	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	8	0210384	・傷病名 ・他法情報 ・送付日 等	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.2. 治療材料券の交付	給付券作成	9	0210385	治療材料取扱業者の情報(名称・所在地・TEL・口座情報等)を登録できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	保護変更申請書(傷病届)の作成	1	0210386	以下の帳票を作成できること。 ・保護変更申請書(傷病届)様式第12号	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	対象施術機関等の指定の確認	1	0210387	施術機関情報の検索が可能であること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	対象施術機関等の指定の確認	2	0210388	指定施術者情報の検索が可能であること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	対象施術機関等の指定の確認	3	0210389	指定施術者ごとの施術券発行状況を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書作成	1	0210390	以下の帳票を作成できること。 ・給付要否意見書(あん摩・マッサージ、はり・きゅう) ・給付要否意見書(柔道整復) ・生活保護法給付券要否意見書送付書 ・生活保護法給付券要否意見書受領書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書作成	2	0210391	あらかじめ要否意見書作成対象者を抽出し、確認できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書作成	3	0210392	送付書を以下の各条件で作成できること。 ・施術券のみの送付書 ・給付要否意見書のみの送付書 ・施術券と給付要否意見書の送付書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書作成	4	0210393	以下の情報について一覧で確認できること。 ・給付種類(柔道整復、あん摩・マッサージ、はり・きゅう) ・交付日 ・医療機関(同意医師 医療機関) ・給付機関 ・受理状況 ・転帰区分 凡例:返券、治ゆ、死亡、中止、未回収、破棄 ・新規継続区分(生活保護新規・生活保護継続) ・発行日 ・承認期間(始期・終期) ・給付の要否(要か否か破棄か) ・給付要否意見書発行状況	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書作成	5	0210393	・往療の要否	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書回答登録	1	0210394	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・承認期間(始期・終期) ・返券・治癒による施術終了 ・回収(受理)日 ・新規・継続 ・給付の要否(要か否か破棄か) ・施術者 ・転帰区分 凡例:返券、治ゆ、死亡、中止、未回収、破棄 ・移送手段 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	要否意見書回答登録	2	0210394	・医師の同意日 ・傷病名 ・医療機関 ・往療の要否	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	本人支払額の登録	1	0210395	以下の情報について一覧で確認できること。 ・本人支払額確認用のリスト ・本人支払額において、前月と金額が異なる対象者リスト	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	本人支払額の登録	2	0210396	以下の情報について帳票作成用のデータを作成できること。 ・本人支払額確認用のリスト ・本人支払額において、前月と金額が異なる対象者リスト	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	本人支払額の登録	3	0210397	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・本人支払額 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	1	0210398	以下の帳票を作成できること。 ・施術券(あん摩・マッサージ) ・施術券及び施術報酬請求明細書(柔道整復) ・施術券及び施術報酬請求明細書(はり・きゅう) ・生活保護法給付券送付書 ・生活保護法給付券受領書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	2	0210399	施術券の保留処理が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	3	0210400	発行日別、施術機関別に施術券の発行枚数を集計できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	4	0210401	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージが表示されること。 ・有効期間が過ぎていて廃止されていない施術券が存在する場合 ・医療扶助の開始日に生活保護の受給期間外の日付が入力された場合 ・施術券即時発券時に生活保護の受給期間外の施術券を発券しようとした場合	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	5	0210402	以下の情報について一覧で確認できること。 ・費用集計表(債主別明細) ・給付券発行一覧表 ・給付券交付処理簿 ・施術券の送付状況	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	6	0210403	意見書の回答登録がされていない場合は給付券を発行しないように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	7	0210404	給付券が発行されていない場合は扶助の決定(支払)を実行しないように制御できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	8	0210405	給付券について、支払までの進捗管理が行えること。 【管理機能】 ・回答日 ・支給日	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	9	0210405	・送付日 等	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	10	0210406	廃止ケースについて、保護受給期間内の施術券の作成が行えること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	11	0210407	任意の施術機関の一括処理が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	12	0210408	給付券情報の検索が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	13	0210409	認定最終月となった認定については、発券時に翌月以降の継続要否意見書を同時に出力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券作成	14	0210410	継続施術券の一括作成ができること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券廃止・停止	1	0210411	保護の廃止・停止決定により、自動的に発券予定のものを出力しないよう制御が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券廃止・停止	2	0210412	施術者の廃止(休止含む)により、自動的に発券予定のものを出力しないよう制御ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.3. 施術券の交付	給付券廃止・停止	3	0210413	他法の有効期限終了後の発行予定の券については、自動的に発券予定のものを出力しないよう制御ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	保護変更申請書(傷病届)の作成	1	0210414	以下の帳票を作成できること。 ・保護変更申請書(傷病届)様式第12号	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	給付要否意見書の作成	1	0210415	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・給付開始日 ・医療機関 ・移送の種類 ・承認期間(始期・終期) ・回収(受理)日 ・給付要否(要か否か破棄か) 等	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	給付要否意見書の作成	2	0210416	以下の帳票を作成できること。 ・給付要否意見書(所要経費概算見積書)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	給付要否意見書の作成	3	0210417	給付要否意見書発行情報について一覧で確認できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	給付要否意見書の作成	4	0210418	医療移送費の実績検索が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.4. 移送の給付申請	給付要否意見書の作成	5	0210419	医療移送費の承認が行えること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査票発行対象者の抽出(実態調査)	1	0210420	医療扶助を受けている被保護者から、実態調査を実施する対象者を抽出できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査票発行対象者の抽出(実態調査)	2	0210421	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・訪問年月日 ・訪問担当者 ・病状区分(一般入院・一般外来・施設・精神入院・精神外来) ・回答状況(未回答・回答済)	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査票発行対象者の抽出(実態調査)	3	0210421	・担当ケースワーカー ・ケース番号(世帯員番号まで) ・患者氏名 ・患者生年月日 ・医療機関名 ・診療科 ・傷病名 ・記載医師名	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査票発行対象者の抽出(実態調査)	4	0210421	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医記載年月日 ・主治医意見 ・就労の可否 ・療養上の留意点 ・身障手帳交付見込 ・精神障害者保健福祉手帳交付可否 ・自立支援医療費(精神)の支給認定 ・自立支援医療費(更正)の支給認定 ・自立支援医療費(育成)の支給認定 ・障害年金認定見込 ・適正通院回致 ・囑託医意見 ・検討年月日 等 	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査依頼書の作成(実態調査)	1	0210422	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・入院・主治医訪問調査依頼書の発行伺い ・入院・主治医訪問調査依頼書 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査依頼書の作成(実態調査)	2	0210423	訪問調査依頼書を発行した対象者について一覧で確認できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	訪問調査票の作成(実態調査)	1	0210424	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・主治医訪問調査票 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期入院患者・長期外来患者の抽出	1	0210425	転院している場合も含め、長期入院患者を実際の入院日から換算し抽出できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期入院患者・長期外来患者の抽出	2	0210426	<ul style="list-style-type: none"> 以下の情報について一覧で確認できること。 ・長期入院患者 ・長期外来患者 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期外来患者指導台帳の作成(長期外来患者実態把握)	1	0210427	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・長期外来患者指導台帳 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期外来患者指導台帳の作成(長期外来患者実態把握)	2	0210428	長期外来患者指導台帳に記載されている情報の集計を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期入院患者の登録(長期入院患者実態把握)	1	0210429	長期入院患者を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	診療報酬明細の登録(長期入院患者実態把握)	1	0210430	長期入院患者の診療報酬明細を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期入院患者調査票の作成(長期入院患者実態把握)	1	0210431	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・入院訪問調査票 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	長期入院患者調査票の作成(長期入院患者実態把握)	2	0210432	長期入院患者の調査項目について一覧で確認できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	例外的給付対象者台帳の作成(長期入院患者実態把握)	1	0210433	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・例外的給付対象者台帳 	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	診療報酬請求書の作成(長期入院患者実態把握)	1	0210434	<ul style="list-style-type: none"> 以下の帳票を作成できること。 ・長期入院患者に係る診療報酬請求書 	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	レセプトデータの読込	1	0210435	レセプト管理システムのレセプトデータを取り込めること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	レセプトデータの登録	1	0210436	レセプト管理システムから取り込んだレセプトデータの登録ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	頻回受診者指導台帳の作成	1	0210437	受診状況把握対象者について一覧で確認できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	頻回受診者指導台帳の作成	2	0210438	以下の帳票を作成できること。 ・頻回受診者指導台帳	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	頻回受診者指導台帳の作成	3	0210439	以下について一覧で確認できること。 ・指定難病者 ・小児慢性特定疾患患者 ・精神指定医療機関対象者 ・精神非指定医療機関対象者	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	医療費集計表等の作成	1	0210440	以下の帳票を作成できること。 ・医療費集計表	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	医療費集計表等の作成	2	0210441	以下について一覧で確認できること。 ・頻回受診指導対象者 ・重複受診者	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	ジェネリック通知書データの読込	1	0210442	レセプト管理システムのジェネリック通知データを取り込めること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	ジェネリック通知書データの読込	2	0210443	生活保護システム上でジェネリック通知データの参照ができること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	ジェネリック通知書データの読込	3	0210444	ジェネリックシェア率を算出できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	医療費通知書等の作成	1	0210445	以下の帳票を作成できること。 ・医療費通知書 ・ジェネリック通知書	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	医療費通知書等の作成	2	0210446	以下の情報について一覧で確認できること。 ・医療費通知書、ジェネリック通知書の発行状況 ・頻回転院患者	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.5. 病状調査及び指導	医療費通知書等の作成	3	0210447	かかりつけ薬局情報について、以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・かかりつけ薬局名 ・かかりつけ薬局コード ・開始日 ・開始登録日 ・終了日 ・終了登録日 ・例外的登録有無 ・例外的理由(パラメータ選択)	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	1	0210448	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・指定医療機関情報(名称+所在地+電話番号+FAX番号) ・医療機関コード(都道府県コード+点数表コード) ・指定年月日 ・廃止年月日 ・変更年月日 ・休止年月日 ・再開年月日 ・有効期限日 ・診療科目 ・開設者 ・開設者住所 ・病床数 ・備考 ・振込先口座 ・登録事由	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	2	0210448	・医療機関番号(厚生局の指定番号) ・機関区分大分類(医療、助産、施術) ・機関区分中分類(医科、歯科、調剤、訪問看護、助産師、柔道整復、あん摩マッサージ、はり・きゅう) ・管理者 ・管理者住所 ・給付券の出力形式の指定(単票・連名簿) ・更新処理の要否 ・区コード ・みなし更新該当有無 ・修正履歴 ・登録日、更新日 ・辞退 等	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	3	0210449	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・指定施術者・助産師情報(氏名+住所+電話番号+FAX番号) ・マスタ管理コード ・指定年月日 ・廃止年月日 ・変更年月日 ・休止年月日 ・再開年月日 ・種類(柔道整復、あん摩マッサージ、はり・きゅう、助産師) ・開設者 ・開設者住所 ・備考 ・振込先口座 ・登録事由 ・勤務施術所(複数登録可能) ・勤務施術所住所(複数登録可能) ・修正履歴 ・登録日、更新日 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	4	0210450	以下の情報について一覧で確認できること。 ・廃止・停止となった医療機関に医療券が発券されている被保護者情報 ・廃止・停止となった医療機関に支給先が登録されている被保護者・該当機関情報 ・生活保護システムに登録されている医療機関と指定更新情報の突合結果 ・生活保護システムに登録されている医療機関と指定・廃止・変更・停止・再開・辞退情報の突合結果 ・指定医療機関、施術者、助産師情報	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	5	0210451	変更・休止・再開等に関する過去の履歴を入力できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	新規・廃止・変更登録	6	0210452	医療機関コード等の履歴を管理し、該当医療機関の医療機関コードが分かること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	指定業務通知書の作成	1	0210453	以下の帳票を作成できること。 ・指定業務通知書	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	指定業務通知書の作成	2	0210454	以下の情報について一覧で確認できること。 ・登録事由毎の医療機関情報 ・登録事由毎の施術者・助産師情報	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.6. 指定医療機関等の指定	指定業務通知書の作成	3	0210455	指定した期間内に有効期限終期が含まれる医療機関の一覧を抽出できること。	標準オプション機能		
3. 医療扶助	3.7. 医療レセプト審査・支払	レセプト管理システム取込用データ作成	1	0210456	被保護者情報、医療券・調剤券情報をレセプト管理システムに取り込むためのCSVファイルを作成できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.7. 医療レセプト審査・支払	レセプト管理システムで突合した結果の取込	1	0210457	レセプト管理システムデータと生活保護システムデータの突合した結果を取り込めること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.7. 医療レセプト審査・支払	レセプト管理システムで突合した結果の取込	2	0210458	以下の情報について一覧で確認できること。 ・診療報酬請求非該当 ・医療券未発行請求 ・医療単併エラー請求 ・医療本人支払額エラー請求 ・エラーリスト ・重複(二重)請求エラー ・医療機関コード非該当請求一覧 ・医療受給者番号非該当請求一覧 ・医療請求点数未入力一覧 ・高額療養費疑義一覧 ・食事療養費負担額疑義一覧 ・自立支援医療(精神・更生通院医療)疑義一覧 ・被保護者データ ・医療券データ ・指定難病疑義一覧	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.7. 医療レセプト審査・支払	突合結果の確認・修正	1	0210459	レセプト管理システムデータと生活保護システムデータの突合エラーで発生した点数および金額の不一致を修正できること。	実装必須機能		
3. 医療扶助	3.7. 医療レセプト審査・支払	診療報酬請求内訳書の作成	1	0210460	生活保護診療報酬請求内訳について一覧で確認できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助								
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	居宅介護支援事業者向け連絡票の作成	1	0210461	以下の帳票を作成できること。 ・被保護者異動連絡表(指定居宅介護支援事業者用)	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	居宅介護支援事業者向け連絡票の作成	2	0210462	被保護者異動連絡表(指定居宅介護支援事業者用)は居宅支援事業者ごとに作成できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	1	0210463	以下の情報について登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・他法情報 ・資格情報(保険者番号、保険者名、被保険者区分、被保険者番号、取得日、喪失日) ・認定情報(認定申請日、申請事由、要介護状態区分、認定日、認定有効開始日、終了日) ・居宅介護支援事業者 ・介護サービス内容(サービス種類、介護事業者、開始日、廃止日) ・介護サービス状況(開始、継続、転帰、中断、修正) ・本人支払額(対象月、負担金額) 等	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	2	0210464	介護要件について、最新情報のみでなく履歴管理され一覧参照ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	3	0210465	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージが表示されること。 ・介護扶助の開始日に生活保護の受給期間外の日付が入力されている場合 ・同一の受給者に、異なる指定居宅介護支援事業者の介護扶助が登録されている場合 ・支給限度額を超える場合 ・認定情報とサービスの関連チェックにより、利用できないサービスがあった場合 ・登録された居宅介護支援事業者が生活保護法のサービス指定を受けていない場合 ・資格取得日以前の日付で介護扶助開始日を入力した場合以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージが表示されること。 ・介護扶助の開始日に生活保護の受給期間外の日付が入力されている場合 ・同一の受給者に、異なる指定居宅介護支援事業者の介護扶助が登録されている場合 ・支給限度額を超える場合 ・認定情報とサービスの関連チェックにより、利用できないサービスがあった場合 ・登録された居宅介護支援事業者が生活保護法のサービス指定を受けていない場合 ・資格取得日以前の日付で介護扶助開始日を入力した場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	4	0210465	・請求時効を迎えた介護年度の介護券を入力しようとした場合	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	5	0210466	介護保険システムと連携する場合、介護保険の情報を参照して登録できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	6	0210467	介護認定を受けていない者の介護資格情報を登録できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	7	0210468	介護サービスを利用していない者の介護資格情報、介護認定情報を登録できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護要件の登録	8	0210469	介護サービスのチェックを行うこと。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	連絡票の作成	1	0210469	・居宅介護支援事業者が登録されている場合は、施設サービスは登録できないこと。また、施設介護支援事業者が登録されている場合は居宅サービスの登録はできないこと。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	1	0210470	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護法介護券 ・介護券連名簿(連名介護券) ・生活保護法介護券送付書 ・介護券受領書	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	2	0210471	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージを表示し、介護券(予定分を含む)を作成しないよう制御が行えること。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護認定の有効期間が過ぎていて廃止されていない介護券が存在する場合 ・生活保護の受給期間外の介護券を作成しようとした場合 ・保護の廃止決定を行った場合 ・保護の停止決定を行った場合 ・受給者が転出、死亡の場合 ・生活保護法指定機関外(指定機関の廃止・休止含む)の介護事業所に作成しようとした場合 ・民法で定める請求期間外の場合 	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	3	0210472	介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)を随時出力できること(再発行含む)。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	4	0210473	廃止ケースについて、保護受給期間内の作成が行えること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	5	0210474	返戻の管理ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	6	0210475	介護機関の名称変更や法人化に伴い、介護扶助指定介護機関の登録が廃止、開始された場合、未発行の券や発行済の券を新たに開始した介護機関での発券履歴として管理できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	7	0210476	介護券に係る以下の情報について、福祉事務所、担当ケースワーカー別、送付書、介護券(サービス種別ごと)ごとに一覧で確認できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・発行済 ・発行予定 ・発行保留 ・発行件数 ・介護認定の有効期間切れ ・居宅介護支援事業所 ・入所施設 ・介護認定状況 ・本人支払額 	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	8	0210476	・送付日	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	9	0210477	一括発行前、後に下記チェックした情報を一覧で確認できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・要介護状態とサービス種類に不整合がある場合(例:要支援なのに要介護のサービス券を選択) ・本人支払額が15,000円を超過している場合 ・施設サービス全体の本人支払額が24,300円を超過している場合 ・被保険者番号の始まりがHにも関わらず、介護券の券種が併用の場合 ・被保険者番号の始まりがHではないにも関わらず、介護券の券種が単独の場合 ・選択している介護事業所が廃止または停止期間中の場合 ・介護認定の認定期間外の介護券を作成しようとした場合 	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	10	0210478	月途中で居宅介護支援事業者が変更したとき居宅介護支援事業者を複数指定し複数の介護券が出力できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	11	0210479	同一居宅介護支援事業者で要介護状態が月途中で変更しても介護券が出力できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	12	0210480	被保険者番号の始まりがHではない場合、介護券の券種が併用となること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	13	0210481	新規・継続分の介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)について一括出力が行えること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	14	0210482	一括作成において、出力順を任意に選択できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.1. 介護券の交付(介護保険制度適用)	介護券の作成	15	0210483	中断の際には、中断月、再開月が入力できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	調査依頼書の作成	1	0210484	以下の帳票を作成できること。 ・要介護認定調査依頼書	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	認定審査依頼書の作成	1	0210485	以下の帳票を作成できること。 ・要介護認定審査・判定依頼書 ・介護認定審査会結果回答書	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	審査結果の登録	1	0210486	以下の情報について登録・修正・削除・照会できること。 -介護保険被保険者でない被保護者情報 【管理項目】 ・保険者番号 ・被保険者番号 ・認定申請日 ・申請事由 ・要介護状態区分 ・認定日 ・認定有効開始日 ・終了日 等	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	審査結果の登録	2	0210487	被保護者の認定情報は最新情報のみでなく履歴管理され一覧参照が行えること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	審査結果の登録	3	0210488	介護受給者番号の自動付番ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	審査結果の登録	4	0210489	被保険者番号の始まりがHである場合、介護券の券種が単独となること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	1	0210490	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護法介護券 ・介護券連名簿(連名介護券) ・生活保護法介護券送付書 ・介護券受領書 ・被保護者異動連絡表(指定居宅介護支援事業者用)	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	2	0210491	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージを表示し、介護券(予定分を含む)を作成しないよう制御が行えること。 ・介護認定の有効期間が過ぎていて廃止されていない介護券が存在する場合 ・生活保護の受給期間外の介護券を作成しようとした場合 ・保護の廃止決定を行った場合 ・受給者が転出、死亡の場合 ・生活保護法指定機関外(指定機関の廃止・休止含む)の介護事業所に作成しようとした場合 ・民法で定める請求期間外の場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	3	0210492	介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)を随時出力できること(再発行含む)。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	4	0210493	廃止ケースについて、保護受給期間内の作成が行えること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	5	0210494	返戻の管理ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	6	0210495	介護機関の名称変更や医療法人化に伴い、介護扶助指定介護機関の登録が廃止、開始された場合、未発行の券や発行済の券を新たに開始した介護機関での発券履歴として管理できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	7	0210496	新規・継続分の介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)について一括出力が行えること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	8	0210497	介護券に係る下記の情報について、福祉事務所、担当ケースワーカー別、送付書、介護券(サービス種別ごと)ごとに一覧で確認できること。 ・発行済 ・発行予定 ・発行保留 ・発行件数 ・介護認定の有効期間切れ ・居宅介護支援事業所 ・入所施設 ・介護認定状況 ・本人支払額	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	9	0210498	一括発行前、後に下記チェックした情報を一覧で確認できること。 ・要介護状態とサービス種類に不整合がある場合(例:要支援なのに要介護のサービス券を選択) ・被保険者番号の始まりがHにも関わらず、介護券の券種が併用の場合 ・被保険者番号の始まりがHではないにも関わらず、介護券の券種が単独の場合 ・選択している介護事業所が廃止または停止期間中の場合 ・介護認定の認定期間外の介護券を作成しようとした場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	居宅介護支援計画等に係る介護券の作成	10	0210499	被保護者異動連絡表(指定居宅介護支援事業者用)は居宅支援事業者ごとに作成できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	1	0210500	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・他法情報 ・資格情報(保険者番号、保険者名、被保険者区分、被保険者番号、保険者番号、取得日、喪失日) ・認定情報(認定申請日、申請事由、要介護状態区分、認定日、認定有効開始日、終了日) ・居宅介護支援事業者 ・介護サービス内容 ・介護サービス状況(開始、継続、転帰、中断、修正) ・本人支払額 等	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	2	0210501	介護要件について、最新情報のみでなく履歴管理され一覧参照ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	3	0210502	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージが表示されること。 ・介護扶助の開始日に生活保護の支給期間外の日付が入力されている場合 ・同一の受給者に、異なる指定居宅介護支援事業者の介護扶助が登録されている場合 ・支給限度額を超える場合 ・認定情報とサービスの関連チェックにより、利用できないサービスがあった場合 ・被保護者が65歳に到達しているにも関わらず、Hで始まる被保険者番号が設定されている場合 ・資格取得日以前の日付で介護扶助開始日を入力した場合 ・登録された居宅介護支援事業者が生活保護法のサービス指定を受けていない場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	4	0210502	・請求時効を迎えた年月の介護券を入力しようとした場合	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	5	0210503	本人支払額に変更がない場合は前月と同額を自動割り当てできること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	6	0210504	介護扶助に係る一括処理ができること。 ・本人支払額が発生している世帯には、一括での本人支払額の認定、変更が行えること。 ・指定した条件で抽出し指定した介護扶助を一括で廃止処理及び継続処理ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	7	0210505	被保険者が65歳に到達する月は、1つの認定で単独券及び併用券の両方を出力することができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	8	0210506	介護サービスのチェックを行うこと。 ・居宅介護支援事業者が登録されている場合は、施設サービスは登録できないこと。また、施設介護支援事業者が登録されている場合は居宅サービスの登録はできないこと。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	9	0210507	介護保険システムと連携する場合、介護保険の情報を参照して登録できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	10	0210508	介護認定を受けていない者の介護資格情報を登録できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護要件の登録	11	0210509	介護サービスを利用していない者の介護資格情報、介護認定情報を登録できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	連絡票の作成	1	0210510	以下の帳票を作成できること。 ・被保護者情報連絡表(保険者用) ・介護扶助受給者情報連絡表(保険者用) ・被保護者異動連絡表(国保連用) ・被保護者異動訂正連絡票(国保連用) ・適用除外施設入所者情報連絡票	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	連絡票の作成	2	0210511	「被保護者異動連絡表(国保連用)」、「被保護者異動訂正連絡票(国保連用)」は、国保連合会へデータ転送できるデータとして作成できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	連絡票の作成	3	0210512	以下の情報について、福祉事務所ごと、担当ケースワーカーごとに一覧で確認できること。 ・年齢要件による介護保険被保険者へ切り替わった対象者 ・介護単給世帯	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	連絡票の作成	4	0210513	被保護者異動連絡票(国保連用)、被保護者異動訂正連絡票(国保連用)の一括発行ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	1	0210514	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護法介護券 ・介護券連名簿(連名介護券) ・生活保護法介護券送付書 ・介護券受領書	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	2	0210515	以下のチェックを行い、該当する場合は確認メッセージを表示し、介護券(予定分を含む)を作成しないよう制御が行えること。 ・介護認定の有効期間が過ぎていて廃止されていない介護券が存在する場合 ・生活保護の受給期間外の介護券を作成しようとした場合 ・保護の廃止決定を行った場合 ・保護の停止決定を行った場合 ・受給者が転出、死亡の場合 ・生活保護法指定機関外(指定機関の廃止・休止含む)の介護事業所に作成しようとした場合 ・民法で定める請求期間外の場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	3	0210516	介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)を随時出力できること(再発行含む)。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	4	0210517	廃止ケースについて、保護受給期間内の作成が行えること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	5	0210518	返戻の管理ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	6	0210519	介護機関の名称変更や法人化に伴い、介護扶助指定介護機関の登録が廃止、開始された場合、未発行の券や発行済の券を新たに開始した介護機関での発券履歴として管理できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	7	0210520	新規・継続分の介護券(介護券連名簿(連名介護券)含む)について(紙又はデータ(選択可))で一括出力が行えること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	8	0210521	介護券に係る以下の情報について、福祉事務所、担当ケースワーカー別、送付書、介護券(サービス種別ごと)ごとに一覧で確認できること。 ・発行済 ・発行予定 ・発行保留 ・発行件数 ・介護認定の有効期間切れ ・居宅介護支援事業所 ・入所施設 ・介護認定状況 ・本人支払額	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	9	0210522	一括発行前、後に下記チェックした情報を一覧で確認できること。 ・要介護状態とサービス種類に不整合がある場合(例:要支援なのに要介護のサービス券を選択) ・被保険者番号の始まりがHにも関わらず、介護券の券種が併用の場合 ・選択している介護事業所が廃止または停止期間中の場合 ・介護認定の認定期間外の介護券を作成しようとした場合	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	10	0210523	他法登録した他法要件の保有資格を自動で反映させるように制御できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	11	0210524	月途中で居宅介護支援事業者が変更したとき居宅介護支援事業者を複数指定し複数の介護券が出力できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	12	0210525	同一居宅介護支援事業者で要介護状態が月途中で変更しても介護券が出力できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	13	0210526	一括作成において、出力順を任意に選択できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.2. 介護券の交付(介護保険制度適用外)	介護券の作成	14	0210527	被保険者番号の始まりがHである場合、介護券の券種が単独となること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の作成	1	0210528	以下の帳票を作成できること。 ・領収書(福祉用具等)	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の作成	2	0210529	費用集計(債主別明細)について一覧で確認できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の作成	3	0210530	福祉用具購入情報を登録・確認できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の作成	4	0210531	住宅改修情報を登録・確認できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の作成	5	0210532	福祉用具等、住宅改修等についても、一時扶助の随時払で支給し、現物給付、金銭給付(現金給付、口座振替給付)ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	1	0210533	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・世帯員番号 ・世帯員氏名(漢字・カナ) ・給付状況 ・関係機関 ・種類 ・数量 ・単価 ・介護保険の要介護度 ・被保険者番号 ・介護保険開始日 ・介護保険終了日 等	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	2	0210534	領収書(福祉用具等)を再発行できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	3	0210535	領収書(福祉用具等)を一括で発行できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	4	0210536	領収書(福祉用具等)について一覧で確認できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	5	0210537	経理決定処理後の福祉用具購入情報を登録できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.3. 福祉用具等、住宅改修等の給付申請	領収書(福祉用具等)の登録	6	0210538	経理決定処理後の住宅改修情報を登録できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	新規・廃止・変更登録	1	0210539	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・指定介護機関情報(名称+所在地+電話番号+FAX番号) ・介護機関コード ・指定年月日 ・廃止年月日 ・変更年月日 ・休止年月日 ・再開年月日 ・介護保険指定日 ・有効期限日 ・介護サービス ・開設者 ・開設者住所 ・備考 ・振込先口座 ・登録事由 ・管理者 ・機関区分大分類(介護) ・区コード ・修正履歴 ・登録日 等	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	新規・廃止・変更登録	2	0210540	以下の情報について一覧で確認できること。 ・廃止・停止となった介護機関に介護券が発券されている被保護者情報 ・廃止・停止となった介護機関に支給先が登録がされている被保護者・該当機関情報 ・指定介護機関情報	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	新規・廃止・変更登録	3	0210541	介護サービスごとに指定開始日、指定廃止日を管理できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	新規・廃止・変更登録	4	0210542	変更・休止・再開等に関する過去の履歴を入力できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	新規・廃止・変更登録	5	0210543	介護事業者の事業者番号の変遷が分かること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	指定業務通知書等の作成	1	0210544	以下の帳票を作成できること。 ・指定業務通知書	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	指定業務通知書等の作成	2	0210545	登録事由毎の介護機関情報について一覧で確認できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	指定業務通知書等の作成	3	0210546	介護機関指定一覧を確認できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	指定業務通知書等の作成	4	0210547	指定介護機関の情報を一覧で確認できること。(再開・辞退・休止・廃止・変更)	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.4. 介護扶助指定介護機関の指定	指定業務通知書等の作成	5	0210548	指定介護機関告示を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護レセプトデータ取込	1	0210549	国保連から送られてきた以下のデータの取込ができること。 ・公費受給者別一覧 ・過誤決定通知書データ ・再審査決定通知書データ	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合	1	0210550	国保連データと介護券発行履歴データの突合を行い資格審査できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合	2	0210551	以下の情報について一覧で確認できること。 ・エラー事由別の突合エラー請求情報 ・国保連請求情報 ・介護券発行状況	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合	3	0210552	エラーとなった国保連請求情報の修正処理ができること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	突合結果の確認・修正	1	0210553	国保連データと生活保護システムデータの突合エラーで発生した点数および金額の不一致、エラー内容を修正できること。	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	突合結果の確認・修正	2	0210554	給付実績に対して、過誤申立登録、再審査請求登録ができること。	標準オプション機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合結果一覧表の作成	1	0210555	以下の帳票を作成できること。 ・介護給付費公費受給者別一覧表	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合結果一覧表の作成	2	0210556	以下の情報について一覧で確認できること。 ・介護資格審査突合結果情報 ・介護予防・日常生活支援総合事業公費受給者別一覧 ・介護機関コード非該当 ・介護費保険者番号非該当 ・介護受給者番号非該当 ・介護券未発行請求 ・介護券券済未請求 ・高額介護サービス費疑義請求 ・特定施設入所サービス費疑義請求 ・介護非指定サービス種類請求 ・介護本人支払額エラー請求	実装必須機能		
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査突合結果一覧表の作成	3	0210557	帳票は、福祉事務所ごとに作成できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 介護扶助	4.5. 介護レセプト審査・支払	介護資格審査 突合結果一覧表 の作成	4	0210558	介護請求データのうち、都道府県が負担する費用について一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理								
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	支払方法・支払予定日の修正	1	0210559	支払方法(口座・窓口・書留・就労自立給付金・進学準備給付金等)を修正できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	支払方法・支払予定日の修正	2	0210560	支払予定日を修正できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	支払方法・支払予定日の修正	3	0210561	所管する自治体毎に定例支給日(追加支給を含む)と締め処理日を設定することができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	支給予定額の確認	1	0210562	支給予定額情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	支給予定額の確認	2	0210563	支給予定額情報では、支給対象者ごとに振込先別の支給金額が確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	1	0210564	定例支払の締め処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	2	0210565	未決裁の起案データ(開始、変更、廃止、停止、停止解除、一時扶助)が存在する場合、締め処理ができないように制御ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	3	0210565	また、未決裁データがあれば締め処理時にエラーメッセージを表示すること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	4	0210566	締め処理後に支給単位で締め処理の取消(締め処理解除)ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	5	0210567	支給取消データの参照ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	6	0210568	支給処理作業中は保護費の金額変更ができないように制御できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	7	0210569	支給処理作業中の保護費金額変更制御については経理支給処理日の翌日に自動で解除できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	8	0210570	支給処理作業中の保護費金額変更制御中でも、検索機能や相談登録、調査登録、保護証明書等の随時作表機能、医療券・介護券の決定、発券処理、債権起案など金額の変更に影響がない事務・機能については実施できるように制御できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	9	0210571	定例支払が一時的に保留できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	10	0210572	定例支払の保留を解除した場合に支給保留月分の支給ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	11	0210573	以下の情報を照会できること。 【管理項目】 ・未決裁の起案種別 ・申請番号 ・ケース番号 ・世帯主名 ・変更理由 ・一時扶助種類 ・変更日 ・起案日 ・支給予定日 ・地区 ・担当ケースワーカ ・支給方法 等	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	12	0210574	未決裁情報について、起案の決定調書を閲覧することができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	13	0210575	被保護者の保護費について、扶助費ごとに代理納付で別送する金額が支給額を上回らないことを確認し、上回る時には締め処理が出来ないように制御ができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	14	0210576	締め処理前にバックアップデータが保存できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	15	0210577	翌月の保護決定通知書が出力されない被保護世帯宛に生活保護費支給通知書が出力されること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	締め処理	16	0210578	支給額がゼロの世帯(医療単給等)には生活保護費支給通知書が出力されないこと。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	各種明細書類の作成	1	0210579	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護費支給通知書 ・保護金品支給台帳 ・金種表 ・明細型金種表 ・窓口受領明細書(一覧) ・窓口受領明細書(個別)	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	各種明細書類の作成	2	0210579	・支給袋用宛名シール	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	各種明細書類の作成	3	0210580	以下の情報について一覧で確認できること。 ・支給方法ごとの支給額情報 ・保護金品支給台帳情報 ・支給額の日別月別集計情報 ・不就労収入が見込まれる予定者情報 ・口座変更情報 ・65歳到達者情報 ・他法喪失予定者情報 ・当該月に調整する生活保護法第77条の2適用情報 ・当該月に調整する生活保護法第78条適用情報 ・保護変更予定一覧の情報 ・徴収金調整金一覧の情報 ・定例支給日の経理支給処理の際に、変更起案中で未決裁だった対象者情報 ・最低生活費よりも収入認定額が上回り支給額の確認が必要な情報 ・前月と比較して支給額が変更となった者の情報	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	各種明細書類の作成	4	0210580	・扶助内訳及び扶助細目ごとの支払い情報	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	各種明細書類の作成	5	0210581	代理納付する金額が扶助費を上回る場合にエラーを抽出できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	口座振込用データの作成	1	0210582	全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データが作成できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	口座振込用データの作成	2	0210583	以下の情報について一覧で確認できること。 ・銀行、支店別の件数 ・銀行別の保護費合計額 ・大家別(口座別)振込内容の情報 ・大家別登録銀行の情報 ・世帯番号、世帯主ごとの振込内容、振込先情報	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	口座振込用データの作成	3	0210583	・病院、施設、業者、学校長(口座別)振込内容の情報 ・病院、施設、業者、学校長別登録銀行の情報	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	受領消込	1	0210584	窓口支給(事務所払)を行った支給データの消込処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	受領消込	2	0210585	保護費窓口受取予定者登録をすることにより、受領消込が行われるように制御できること。それ以外は支給日をもって消込が行われるように制御できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	受領消込	3	0210586	保護費窓口受取予定者登録をした情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	受領消込	4	0210587	振り込み依頼先ごとに支払い実績を集計できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	受領消込	5	0210588	対象者、期間別の未受領者を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	1	0210589	組戻を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	2	0210590	77条の2又は78条債権の納入にあてた保護品金を組戻した際、該当債権の納付金額に反映できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	3	0210591	以下の情報について一覧で確認できること。 ・組戻の対象者 ・自治体に返金された扶助別、都道府県費及び市区町村費の金額情報(中核市・政令市は市費のみを管理)	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	4	0210591	・扶助別金額	標準オプション機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	5	0210592	組戻処理後に変更起案を実施した場合、支給予定情報として組戻実施金額が表示できるように制御ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.1. 定例支給(追加支給を含む)	組戻の登録	6	0210593	各実施機関で組み戻し登録した内容を、本庁にて取りまとめできること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	支払方法・支払予定日の修正	1	0210594	支払方法を修正できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	支払方法・支払予定日の修正	2	0210595	支払予定日を修正できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.2. 随時支給	支給予定額の確認	1	0210596	支給予定額情報について一覧で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	1	0210597	随時支給の締め処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	2	0210598	未決裁データは締め処理ができないように制御ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	3	0210598	また、未決裁データがあれば締め処理時にエラーメッセージを表示すること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	4	0210599	締め処理後に支給単位で締め処理の取消(締め処理解除)ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	5	0210600	支給取消データの参照ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	6	0210601	支給処理作業中は保護費の金額変更ができないように制御できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	7	0210602	決裁済みの窓口支給では締め処理とは別に個別の支給手続きを行うことができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	8	0210603	未決裁情報を照会できること。 【管理項目】 ・未決裁の起案種別 ・申請番号 ・ケース番号 ・世帯主名 ・変更理由 ・一時扶助種類 ・変更日 ・起案日 ・支給予定日 ・地区 ・担当ケースワーカー等	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	9	0210604	締め処理前にバックアップデータが保存できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	10	0210605	翌月の保護決定通知書が出力されない被保護世帯宛に生活保護費支給通知書が出力されること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	締め処理	11	0210606	支給額がゼロの世帯(医療単給等)には生活保護費支給通知書が出力されないこと。	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	各種明細書類の作成	1	0210607	以下の帳票を作成できること。 ・生活保護費支給通知書 ・保護金品支給台帳 ・金種表 ・明細型金種表 ・窓口受領明細書	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	各種明細書類の作成	2	0210608	以下の情報について一覧で確認できること。 ・支給額情報 ・世帯主ごとの保護金品支給台帳情報 ・支給額の日別月別集計情報 ・当該月に調整する生活保護法第78条の2適用情報	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	各種明細書類の作成	3	0210608	・扶助内訳及び扶助細目ごとの支払い情報	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	口座振込用データの作成	1	0210609	全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データが作成できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.2. 随時支給	口座振込用データの作成	2	0210610	以下の情報について一覧で確認できること。 ・銀行、支店別の件数 ・銀行別の保護費合計額 ・大家別(口座別)振込内容の情報 ・大家別登録銀行の情報 ・世帯番号、世帯主ごとの振込内容、振込先情報	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	口座振込用データの作成	3	0210610	・病院、施設、業者、学校長別(口座別)振込内容の情報 ・病院、施設、業者、学校長別登録銀行の情報	標準オプション機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	受領消込	1	0210611	窓口支給(事務所払)の受領管理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	受領消込	2	0210612	窓口支給で保護費を受け取りに来なかった場合において、次の窓口支給日に先送りするか、もしくは不支給にするのか設定が行えるように制御ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	受領消込	3	0210613	保護費窓口受取予定者登録をすることにより、受領消込が行われるように制御できること。それ以外は支給日をもって消込が行われるように制御できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.2. 随時支給	受領消込	4	0210614	保護費窓口受取予定者登録をした情報を一覧で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	1	0210615	定例支給、随時支給とは別に締処理ができること。(保護金品等を徴収金の納入に充てる処理の登録(代理納付登録)をした債権を含む)また、代理納付の個別か一括を選択して締処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	2	0210616	住宅管理者において、都営住宅だけは分けて処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	3	0210617	介護保険料の代理納付については、仮締め処理ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	4	0210618	代理納付の締め処理完了以降に処理結果を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	5	0210619	以下の情報について一覧で確認できること。 ・代理納付先ごとの支払明細 ・代理納付内訳書 ・代理納付区分内訳書 ・代理納付削除リスト ・代理納付予定者リスト(予定者の生活福祉資金納付先、給食費納付先、校外学習費納付先、住宅納付先、介護保険先も確認できること)	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	6	0210620	全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データが作成できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	7	0210621	住宅扶助(市営住宅、県営住宅、民営住宅)の代理納付データを一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	締処理	8	0210622	締め処理前にバックアップデータが保存できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	支払消込	1	0210623	保護費から代理納付した結果を一括、または個別に消込が行えること。(代理納付登録をした債権を含む)	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	支払消込	2	0210624	対象データについて登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.3. 代理納付	支払消込	3	0210625	代理納付登録をした債権について消込をおこなうと、返還金・徴収金側で管理している収納についても連動して登録されること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	1	0210626	支払方法(窓口、口座、現金書留等)を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	2	0210627	被保護世帯に対して病院、施設、学校長などの実際の支給先を複数設定できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	3	0210628	施設事務費の単価改定を遡って年度ごと一括で行えること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	4	0210629	施設事務費の単価改定の遡及変更について、個別のケースの支給履歴に履歴を残すこと。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	5	0210630	以下の情報について、一覧で確認できること。 ・施設事務費未支払情報 ・利用者ごとの支払額	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	6	0210630	・施設事務費一括改定対象者 ・施設ごとの支払額 ・利用月ごとの支払額	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	7	0210631	施設ごとに差額の支払ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	8	0210632	入所・通所・訪問利用者について、単価を設定できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	9	0210633	施設事務費を日割で算出できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	10	0210634	保護施設ごとに基準生活費と施設事務費を合算して支払いができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	11	0210635	保護施設入所者の基準生活費を日割で算出できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	12	0210636	以下の情報について、一覧で確認できること。 ・施設ごとの基準生活費の支払額 ・入所者ごとの基準生活費の支払額	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	13	0210637	施設事務費改定時に、年度当初まで遡って各月の差額計算と支払い処理が可能であること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	対象者の確認、支払方法の設定	14	0210638	収入のある者が入院・退院した場合、施設払いと本人支払い分の合計額が表示されること。施設支払い分もしくは本人支払額のどちらかの金額が決定することで、どちらかの金額が自動計算されること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	締め処理	1	0210639	被保護者への支払いや代理納付とは別に施設払いの締め処理を行えること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	締め処理	2	0210640	以下の情報について一覧で確認できること。 ・施設ごとの支払額 ・支給月ごとの支払額 ・世帯ごとの支払額 ・銀行、支店別の件数 ・銀行別の保護費合計額 ・大家別(口座別)振込内容の情報 ・大家別登録銀行の情報 ・世帯番号、世帯主ごとの振込内容、振込先情報	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	締め処理	3	0210641	全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データが作成できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	締め処理	4	0210642	締め処理前にバックアップデータが保存できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	支払消込	1	0210643	確定した支払について、一括で消込(支給日の登録)が行えること。	実装必須機能		
5. 経理	5.4. 保護施設払	支払消込	2	0210644	消込処理は個別に行えること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.5. 業者払	請求情報の登録	1	0210645	以下の情報を登録、修正、削除、照会できること。 【管理項目】 ・支給年月日 ・一時扶助種別 ・業者 ・金額 ・数量 ・書類区分(委任状請求書払/給付券) ・ケース番号 ・世帯員名 ・担当ケースワーカ ・バーコード ・給付券発行日 ・受領日 ・起案日 ・決裁日 ・支給予定日 ・支給確定日 ・備考 ・強制終了 ・進行状態(未起案/起案中/決裁済) 等	実装必須機能		
5. 経理	5.5. 業者払	請求情報の登録	2	0210646	請求情報の登録は、保護決定調書の作成データと紐づいて作成できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	請求情報の登録	3	0210647	決裁日登録がされているデータのみ支給対象となるように制御できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	1	0210648	通常の定例締処理とは別に、請求に応じて業者払いの締処理実施ができること。	実装必須機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	2	0210649	業者払に関する未支払情報を一覧表で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	3	0210650	全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データが作成できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	4	0210651	支払先ごとの支払明細を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	5	0210652	以下の情報について一覧で確認できること。 ・業者ごとの支払額 ・支給月ごとの支払額 ・世帯ごとの支払額 ・銀行、支店別の件数 ・銀行別の保護費合計額 ・大家別(口座別)振込内容の情報 ・大家別登録銀行の情報 ・世帯番号、世帯主ごとの振込内容、振込先情報	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	締処理	6	0210653	締め処理前にバックアップデータが保存できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.5. 業者払	支払方法の設定	1	0210654	支払方法(窓口、口座、現金書留)を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.5. 業者払	支払方法の設定	2	0210655	業者払の支給額について、日付を期間で指定し一覧で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.5. 業者払	支払方法の設定	3	0210656	口座情報等はマスタ登録とは別に、個別に口座情報の登録ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.6. 戻入	未返納者の把握・未返納データの登録	1	0210657	以下の情報を登録、修正、削除、照会できること。 【管理項目】 ・返納年月 ・返納精算額 ・納付書発行日 ・納付年月日 ・督促状発送日 ・催告書発送日 ・不能欠損日 ・ケース番号 ・保護決定調書番号 ・返納内訳(生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭・施設事務・委託事務) ・支払方法 ・氏名 ・担当ケースワーカ ・返納理由 等	実装必須機能		
5. 経理	5.6. 戻入	未返納者の把握・未返納データの登録	2	0210658	以下の情報について一覧で確認できること。 ・戻入金に関する未返納者 ・戻入金に関する返納済者 ・戻入金の納入予定者	実装必須機能		
5. 経理	5.6. 戻入	納入通知書の作成	1	0210659	以下の帳票を作成できること。 ・納入通知書(納付書)	実装必須機能		
5. 経理	5.6. 戻入	納入通知書の作成	2	0210660	納入通知書(納付書)を一括発行できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.6. 戻入	納入通知書の作成	3	0210661	納入通知書(納付書)の発行情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.6. 戻入	納入通知書の作成	4	0210662	納入通知書(納付書)の発行取り消しができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.6. 戻入	納入通知書の作成	5	0210663	自治体ごとの会計年度の考え方に合致するように、納付書の発行年度について設定変更で対応できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.6. 戻入	戻入金納付登録	1	0210664	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・戻入金の消込情報 ・戻入金の消込を一括登録できること。 【管理項目】 ・収納年月日 ・収納金額 ・消込状況(「未消込」「消込済」のいずれかを選択) ・ケース番号 ・保護決定調書番号 ・返納内訳(生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭・施設事務・委託事務) ・支払方法 ・氏名 ・担当ケースワーカ ・返納理由 等	実装必須機能		
5. 経理	5.6. 戻入	戻入金納付登録	2	0210665	戻入金の消込状況を一覧で確認できること。	実装必須機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	月別集計	1	0210666	各締め処理で確定した金額や、返還金(地方自治法施行令第159条)、組戻について自動で集計されること。	実装必須機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	月別集計	2	0210667	都道府県費分・全体の扶助別の月次、年次経理状況が把握でき集計されること。	実装必須機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	月別集計	3	0210668	随時支給・定例支給(窓口払い)の場合は締め処理ではなく、受領日で金額を集計できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
5. 経理	5.7. 経理状況報告	月別集計	4	0210669	債権管理に関する以下の情報について、年度ごとの集計及び締め処理ができること。 ・調定 ・収納 ・不納欠損	標準オプション機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	月別集計	5	0210670	随時支給・定例支給(窓口払い)の場合は締め処理ではなく、受領日又は支給の該当月で金額を集計できること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	集計結果修正	1	0210671	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 -集計後の金額情報 -以下金額の根拠となる支払い情報 【管理項目】 ・定例支給・随時支給で支出した金額 ・業者請求額 ・国庫負担額 ・診療報酬額 ・就労自立給付金の支払額 ・進学準備給付金の支払額 ・過払い分以外の返納額(63条、77条、78条等に該当した返納分など) ・返還金(地方自治法施行令第159条) ・組戻 等	実装必須機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	集計結果修正	2	0210672	各福祉事務所で編集した経理状況報告書を、本庁にて取りまとめを行い、必要に応じて結果の編集を行うことができること。	標準オプション機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	報告資料出力	1	0210673	以下の帳票を作成できること。 ・経理状況報告書	実装必須機能		
5. 経理	5.7. 経理状況報告	報告資料出力	2	0210674	報告用に集計した各種金額について一覧で確認できること。	実装必須機能		
6. 返還金・債権管理								
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	1	0210675	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・住民番号 ・生年月日 ・漢字住所 ・氏名(漢字・カナ) ・電話番号 ・送付先 ・口座情報 ・債務者区分(死亡・居所不明・自己破産) ・担当ケースワーカー名 ・ケース番号 ・ケース診断会議日 ・債権番号 ・福祉事務所 ・生活保護廃止有無	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	2	0210675	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護開始日 ・債務承認書提出日 ・調査同意書提出日 ・相続人有無 ・他債務者氏名(漢字・カナ) ・他債務者生年月日 ・他債務者漢字住所 ・法定代理人氏名(漢字・カナ) ・法定代理人生年月日 ・法定代理人漢字住所 ・債務者記録(日時、対応者、内容) ・保護廃止日 ・保護廃止理由 ・相続人氏名(漢字・カナ) ・相続人生年月日 ・相続人漢字住所 ・債務整理中 等 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	3	0210676	登録した債務者情報は債務者台帳で別途管理できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	4	0210677	世帯分離や保護再開により、ケース番号が変更された場合は、既存の債権に新たなケース番号を登録できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	5	0210678	債務者情報を登録する際は、被保護世帯情報と連携して、住所や氏名の入力作業を省略できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	6	0210679	折衝記録を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	7	0210680	登録した債務者情報は債権登録の情報と紐づけ管理できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債務者登録	8	0210681	<ul style="list-style-type: none"> 債務者との折衝記録について登録・修正・削除・照会できること。 ・債権登録における折衝記録と連動すること。 ・督促状の送付日を折衝記録に反映できること。 ・時効の中断事由を折衝記録に反映できること。 	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	1	0210682	<ul style="list-style-type: none"> 以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・支弁額について、決定済み扶助費における支弁額の対象期間を選択することで、自動で取り込みが行えること。 ・収入額について、複数の収入・控除の登録が行えること。 -生活保護法63条に基づく債権の情報 【管理項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・費用返還対象額(支弁額) ・費用返還控除額 ・費用返還決定額 ・契機 ・備考 ・起案区分 ・起案趣旨 ・起案日 ・添付資料名称 ・分納申請有無 ・分納理由 ・納付済額 ・欠損済額 ・最終納付日 ・最終欠損日 ・決定理由 ・決定日 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	2	0210682	<ul style="list-style-type: none"> ・適応期間 ・当初納入期限 ・最低生活費超過認定額 ・収入額 ・必要経費 ・債権番号 ・外国籍申請区分 ・返還対象期間 ・返還停止日 ・返還再開日 ・督促状・催告書発行有無 ・発生年度 ・欠損理由 ・返還金送付先区分(現住所、生保側通知先、入力住所) ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替・窓口) ・時効予定日 ・資力発生日 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	3	0210682	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース番号 ・返還停止解除日 ・費用返還控除理由 ・担当ケースワーカ名 ・生活保護停止・廃止日 ・納入方法 ・未納額 ・(自立更生のための用途に供される)免除額等 	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	4	0210682	-生活保護法77条に基づく債権の情報 【管理項目】 ・費用徴収対象額(支弁額) ・費用徴収控除額 ・費用徴収決定額 ・契機 ・備考 ・起案区分 ・起案趣旨 ・起案日 ・添付資料名称 ・分納申請有無 ・分納理由 ・納付済額 ・欠損済額 ・最終納付日 ・最終欠損日 ・決定理由 ・決定日	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	5	0210682	・適応期間 ・当初納入期限 ・最低生活費超過認定額 ・収入額 ・必要経費 ・債権番号 ・外国籍申請区分 ・不正受給期間 ・徴収停止日 ・徴収再開日 ・督促状・催告書発行有無 ・発生年度	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	6	0210682	・欠損理由 ・返還金送付先区分(現住所、生保側通知先、入力住所) ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替・窓口) ・時効予定日 ・ケース番号 ・徴収停止解除日 ・滞納処分の執行停止日 ・滞納処分の執行停止解除日 ・費用返還控除理由 ・担当ケースワーカ名 ・生活保護停止・廃止日 ・納入方法 ・未納額 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	7	0210682	-生活保護法77条-2に基づく債権の情報 【管理項目】 ・費用徴収対象額(支弁額) ・費用徴収控除額 ・費用徴収加算額 ・費用徴収決定額 ・契機 ・備考 ・起案区分 ・起案趣旨 ・起案日 ・添付資料名称 ・分納申請有無 ・分納理由 ・納付済額 ・欠損済額 ・最終納付日 ・最終欠損日	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	8	0210682	・決定理由 ・決定日 ・適応期間 ・当初納入期限 ・最低生活費超過認定額 ・収入額 ・必要経費 ・債権番号 ・移行元債権番号(63条から77条の2への変換時、77条の2から77条への変換時) ・移行額(63条から77条の2への変換時、77条の2から77条への変換時) ・移行日(63条から77条の2への変換時、77条の2から77条への変換時) ・外国籍申請区分 ・不正受給期間 ・徴収停止日 ・徴収再開日 ・督促状・催告書発行有無	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	9	0210682	・発生年度 ・欠損理由 ・返還金送付先区分(現住所、生保側通知先、入力住所) ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替・窓口) ・時効予定日 ・ケース番号 ・徴収停止解除日 ・滞納処分の執行停止日 ・滞納処分の執行停止解除日 ・費用返還控除理由 ・担当ケースワーカ名 ・生活保護停止・廃止日 ・納入方法 ・未納額 ・(自立更生のための用途に供される)免除額 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	10	0210682	-生活保護法78条に基づく債権の情報 【管理項目】 ・費用徴収対象額(支弁額) ・費用徴収加算額 ・費用徴収決定額 ・契機 ・回数 ・告訴発等有無 ・27条指示有無 ・資産調査有無 ・備考 ・起案区分 ・起案趣旨 ・起案日 ・添付資料名称 ・分納申請有無 ・分納理由 ・納付済額 ・欠損済額	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	11	0210682	・最終納付日 ・最終欠損日 ・決定理由 ・決定日 ・不正受給発見経緯 ・行政措置結果 ・行政措置年月日 ・適応期間 ・当初納入期限 ・最低生活費超過認定額 ・収入額 ・必要経費 ・債権番号 ・外国籍申請区分 ・不正受給期間 ・徴収停止日 ・徴収再開日 ・督促状・催告書発行有無	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	12	0210682	・発生年度 ・欠損理由 ・返還金送付先区分(現住所、生保側通知先、入力住所) ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替・窓口) ・時効予定日 ・ケース番号 ・徴収停止解除日 ・滞納処分の執行停止日 ・滞納処分の執行停止解除日 ・費用返還控除理由 ・担当ケースワーカ名 ・生活保護停止・廃止日 ・納入方法 ・未納額 ・法改正前の債権情報 等	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	13	0210682	-生活保護法76条に基づく債権の情報 【管理項目】 ・費用返還対象額(支弁額) ・費用返還控除額 ・費用返還決定額 ・契機 ・備考 ・起案区分 ・起案趣旨 ・起案日 ・添付資料名称 ・分納申請有無 ・分納理由 ・納付済額 ・欠損済額 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	14	0210682	・最終納付日 ・最終欠損日 ・決定理由 ・決定日 ・適応期間 ・当初納入期限 ・最低生活費超過認定額 ・収入額 ・必要経費 ・債権番号 ・外国籍申請区分 ・ケース番号 ・徴収停止解除日 ・滞納処分の執行停止日 ・滞納処分の執行停止解除日 ・費用返還控除理由 ・担当ケースワーカー名 ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替・窓口) ・生活保護停止・廃止日 ・納入方法 ・残余遺留金 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	15	0210683	民法703条の債権を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	16	0210684	カナ氏名、漢字氏名、ケース番号、債権番号、該当条項等により債権の検索が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	17	0210685	登録した債権情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	18	0210686	登録された備考の内容で検索が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	19	0210687	債務者情報は、保護受給中ケースの場合、保護の情報が反映されること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	20	0210688	債務者情報は、保護廃止後も独立して債権管理ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	21	0210689	登録済みの債権に対して、「生活保護法第63条」「生活保護法第77条」「生活保護法第77条の2」「生活保護法第78条」の更正ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	22	0210690	以下の情報について一覧で確認できること。 ・費用返還対象額(支弁額) ・費用徴収対象額(支弁額) ・返還決定額 ・遺留金額及び遺留物品売却額 ・未認定収入充当額	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	23	0210691	債権登録時に、63条起案か77条の2起案かを選択でき、77条の2起案の場合は、63条返還金決定と同時に起案できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	24	0210692	債務者ごとに督促状保留、催告書保留が登録できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	25	0210693	時効中断の登録が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	26	0210694	時効起算日の管理が行えること(引落日、返戻日、公示送達日の登録を行うことにより時効起算日が訂正されること)。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	27	0210695	納入方法で口座振替を選択した債権に対して、全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データを作成できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	28	0210696	費用返還対象額(支弁額)、費用返還控除額、費用返還決定額については、生活扶助・医療扶助・介護扶助を分けて登録・管理ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	29	0210697	実施機関を異動した場合であっても、異動元の債権については異動先で申出による徴収の対象とできること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	債権登録	30	0210698	債務者との折衝記録について登録・修正・削除・照会できること。 ・債権登録における折衝記録と連動すること。 ・督促状の送付日を折衝記録に反映できること。 ・時効の中断事由を折衝記録に反映できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	返還金・徴収金関連調書の作成	1	0210699	以下の帳票を作成できること。 ・63条返還金決定調書 ・77条徴収金決定調書 ・77条の2徴収金決定調書 ・78条徴収金決定調書 ・76条徴収金決定調書 ・703条徴収金決定調書	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	返還金・徴収金関連調書の作成	2	0210700	返還金適用情報について一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	返還金・徴収金決定通知書の作成	1	0210701	以下の帳票を作成できること。 ・63条返還金決定通知書 ・77条徴収金決定通知書 ・77条の2徴収金決定通知書 ・78条徴収金決定通知書 ・76条徴収金決定調書 ・703条徴収金決定調書	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	返還金・徴収金決定通知書の作成	2	0210702	決定通知書について、納付月、債権種別の区分で一括発行ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	返還金・徴収金決定通知書の作成	3	0210703	決定通知書について、決定年月日(期間指定)、納付月、債権種別の区分で一括発行ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	1	0210704	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 -返還金に関する調定結果の情報 -徴収金に関する調定結果の情報 【管理項目】 ・調定年月日 ・調定金額 ・納入方法 ・債権番号 ・ケース番号 ・納付方法(納付書・代理納入・口座振替) 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	2	0210705	返還金を一括調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	3	0210706	返還金を分割調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	4	0210707	徴収金を一括調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	5	0210708	徴収金を分割調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	6	0210709	調定内容を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	7	0210710	以下の帳票を作成できること。 ・調定書(生活保護費返還金等) ・銀行、支店別の件数 ・銀行別の保護費合計額 ・大家別(口座別)振込内容の情報 ・大家別登録銀行の情報 ・世帯番号、世帯主ごとの振込内容、振込先情報	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	8	0210711	返還金を債権・分割データごとに個別調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	9	0210712	返還金を納入方法別かつ月単位で検索したデータをまとめて調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	10	0210713	徴収金を債権・分割データごとに個別調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	11	0210714	徴収金を納入方法別かつ月単位で検索したデータをまとめて調定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	12	0210715	納入方法で口座振替を選択した債権に対して、全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データを作成できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	13	0210716	納入方法で口座振替を選択した債権に対する調定は、納付結果が判明するまで調定の取消や変更ができないよう制御できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	14	0210717	納付方法を代理納付とした債権について、保護費の認定状況を踏まえた代理納付可能額を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	調定登録	15	0210718	納付方法を代理納付とした債権について、保護費が代理納付可能額に満たない場合、当該債権に限り納付書による納付に変更できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	1	0210719	以下の帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・63条返還金納入通知書(納付書) ・77条徴収金納入通知書(納付書) ・77条の2徴収金納入通知書(納付書) ・78条徴収金納入通知書(納付書) ・76条徴収金納入通知書 ・703条徴収金納入通知書 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	2	0210720	納入通知書(納付書)を一括発行できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・複数の債権を一括発行できること。 ・分割データを一括発行できること。 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	3	0210721	納入通知書(納付書)の発行情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	4	0210722	納入通知書(納付書)の発行取り消しができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	5	0210723	納入方法で口座振替を選択した債権に対して、全国銀行協会フォーマットで口座振替依頼データを作成できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.1. 返還金・債権登録	納入通知関連書類の作成	6	0210724	自治体ごとの会計年度の考え方に合致するように、納付書の発行年度について設定変更で対応できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	1	0210725	納付計画を登録する債権を検索できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	2	0210726	以下の情報を仮登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・納付年月(開始) ・納付年月(終了) ・回数 ・納付月額 ・納付月区分(毎月・偶数月・特定月) ・納期区分(月末・指定日) ・分納根拠 ・端数調整等 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	3	0210727	分納計画の登録時に債権の未納額を確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	4	0210728	分納誓約、履行延期のいずれで納付管理を行うか該当条項ごとに設定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	5	0210729	調定済の未納額又は、調定していない未納額を分割できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画仮登録	6	0210730	複数の債権に対してそれぞれ返還計画が立てられること	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	分割納付関連の帳票作成	1	0210731	以下の帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・分割納付誓約書 ・履行延期申請書 ・保護金品等を徴収金の納入に充てる金額の申出及び分割納付誓約書 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	分割納付関連の通知書作成	1	0210732	以下の帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・履行延期(分割延納)承諾通知書 ・分割納付承認通知書 	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	1	0210733	納付計画を登録する債権を検索できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	2	0210734	以下の情報を本登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・納付年月(開始) ・納付年月(終了) ・回数 ・納付月額 ・納付月区分(毎月・偶数月) ・納期区分(月末・指定日) ・分納根拠 ・端数調整 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	3	0210735	分納誓約または履行延期申請登録により、時効中断が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	4	0210736	分納計画を取消した場合は、直前の決定が復元されること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	5	0210737	分納誓約または履行延期を行った履歴を照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	6	0210738	債権の納付方法を変更できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	7	0210739	納付計画の登録内容を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	8	0210740	調定済の未納額又は、調定していない未納額を分割できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	9	0210741	分割データごとに納入方法を変更できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	10	0210742	履行延期を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納付計画本登録	11	0210743	複数の債権に対してそれぞれ返還計画が立てられること	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債権分割	1	0210744	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・債務者情報 ・決定金額 ・納入方法 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債権分割	2	0210745	債権の分割を解除できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	1	0210746	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・住民番号 ・生年月日 ・漢字住所 ・氏名(漢字・カナ) ・電話番号 ・送付先 ・口座情報 ・不正受給期間 ・債務者区分(死亡・居所不明) ・担当ケースワーカー名 ・ケース番号 ・ケース診断会議日 ・債権番号 ・福祉事務所 ・生活保護廃止有無 ・生活保護開始日 ・債務承認書提出日 ・調査同意書提出日 ・相続人有無	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	2	0210746	・徴収停止日 ・徴収再開日 ・督促状・催告書発行有無 ・発生年度 ・欠損理由 ・返還金送付先区分(現住所、生保側通知先、入力住所) ・他債務者 ・他債務者漢字住所 ・法定代理人 ・法定代理人漢字住所 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	3	0210747	登録した債務者情報は債務者台帳で別途管理できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	4	0210748	世帯分離や保護再開により、ケース番号が変更された場合は、既存の債権に新たなケース番号を登録できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	5	0210749	債務者情報を登録する際は、被保護世帯情報と連携して、住所や氏名の入力作業を省略できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	債務者登録	6	0210750	折衝記録を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	減額調定登録	1	0210751	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・起案日 ・決定金額 ・ケース番号 ・債権番号 ・調定済未納額 ・未調定未納額 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	減額調定登録	2	0210752	減額調定内容を一覧で確認できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	減額調定登録	3	0210753	追加調定を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・起案日 ・決定金額 ・ケース番号 ・債権番号 ・調定済未納額 ・未調定未納額 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	減額調定登録	4	0210754	追加調定内容を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	決定調書の作成	1	0210755	以下の帳票を作成できること。 ・返還金等決定調書	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	決裁後減額調定登録	1	0210756	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・起案日 ・決定金額 ・減額調定日 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	決裁後減額調定登録	2	0210757	以下の帳票を作成できること。 ・調定書(生活保護費返還金等)	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納入通知書の作成	1	0210758	以下の帳票を作成できること。 ・納入通知書(納付書)	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納入通知書の作成	2	0210759	納入通知書(納付書)を一括発行できこと。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納入通知書の作成	3	0210760	納入通知書(納付書)の発行情報を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.2. 返還方法の変更	納入通知書の作成	4	0210761	納入通知書(納付書)の発行取り消しができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	1	0210762	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 -債権の消込情報 -債権の一括消込ができること。 【管理項目】 ・納付方法 ・債権番号 ・納付年月 ・納付金額 ・納付予定年月 ・納付予定金額 ・領収日(債務者が払った日) ・収入日(役所にお金が入った日) ・延滞金 ・遅延損害金 等	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	2	0210763	代理納付登録をした債権を一括または個別に収納消込できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	3	0210764	還付が発生した場合、還付登録処理が行えること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	4	0210765	以下の情報について、一覧で確認できること。 ・納入状況 ・未納債権	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	5	0210766	一部納付が登録できること	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	6	0210767	一部収納に対応するために、任意の金額で納付書を発行できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	7	0210768	時効中断処理が行えること	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	8	0210769	連携先金融機関から受領した口座振替結果データを取り込み、収納消込が可能なこと。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	9	0210770	公金収納サービスから取り込んだ窓口納付データにより一括で収納消込できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.3. 収納	収納消込	10	0210771	収納消込したデータを納付方法別により一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状作成対象者の確認	1	0210772	督促状作成予定対象者を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	1	0210773	以下の帳票を作成できること。 ・督促状	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	2	0210774	納付期限を設定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	3	0210775	督促状を個別または一括で作成できること。 ・なお、一括作成にあたっては債務者氏名、福祉事務所、返還金種別(戻入・過年度戻入・63条・77条の2・78条)、納期限、未納、決定年月日(期間)を抽出条件として、督促状発行日・指定日を設定し、全額または分納ごとに作成することができること。)	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	4	0210776	督促状の作成履歴の確認が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	5	0210777	督促状は調定に対して1回のみ作成できること。 ・削除する場合は「取消事由」を入力できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	6	0210778	督促状作成者、引抜対象者を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	7	0210779	債務者との折衝記録について登録・修正・削除・照会できること。 ・債権登録における折衝記録と連動すること。 ・督促状の送付日を折衝記録に反映できること。 ・時効の中断事由を折衝記録に反映できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	8	0210780	督促状の送付日を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	9	0210781	督促不要者を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	10	0210782	分割された債権ごとに督促状を発行できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	督促状の作成	11	0210783	督促状の宛人等は、債務を発生させた要保護者以外に、相続人等も任意に選択できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書作成対象者の確認	1	0210784	催告書作成予定対象者を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	1	0210785	以下の帳票を作成できること。 ・催告書	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	2	0210786	催告書は、既に督促状が出力され、その納期限が過ぎてもなお未納の債務者に対してのみ、複数回作成が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	3	0210787	催告書は、複数債権を明細としまとめて1枚で出力できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	4	0210788	納付期限を設定できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	5	0210789	催告書を個別または一括で作成できること。 ・なお、一括作成にあたっては債務者氏名、福祉事務所、返還金種別(戻入・過年度戻入・63条・77条の2・78条)、納期限、未納、決定年月日(期間)を抽出条件として、催告書発行日・指定日を設定し、全額または分納ごとに作成することができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	6	0210790	催告書の作成履歴の確認が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	7	0210791	催告書作成者、引抜対象者を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	8	0210792	債務者との折衝記録について登録・修正・削除・照会できること。 ・催告書の送付日を折衝記録に反映できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	9	0210793	催告書の送付日を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	10	0210794	催告不要者を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	11	0210795	履行延期により債権分割された場合、分割された債権ごとに、催告書を作成できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.4. 督促・催告	催告書の作成	12	0210796	催告状の名宛人は、債務を発生させた被保護者以外に、相続人等も任意に選択できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損対象者の抽出	1	0210797	不納欠損対象者を抽出できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損対象者の抽出	2	0210798	不納欠損対象者、対象債権の内容について一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損対象者の抽出	3	0210799	不納欠損予定者(翌月に時効を迎える対象者、今年度時効により不納欠損となる予定の対象者)を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	1	0210800	個別の債権を指定して不納欠損処理ができること。 ・不納欠損処理は、債権毎に管理される時効起算日、債権の消滅(滞納処分の執行停止)や、債権放棄(条例等、破産免責や徴収停止後期間経過によるもの)をもとに処理が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	2	0210801	条件を満たす債権に対して一括で不納欠損処理ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	3	0210802	不納欠損処理を行った調定について、取消が行えること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	4	0210803	以下の情報について一覧で確認できること。 ・不納欠損を行った処理情報 ・不能欠損取消を行った処理情報 ・不納欠損に至った自由(時効、破産免責、執行停止後消滅など)	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	5	0210804	債権ごとに徴収停止の処理ができること。 ・徴収停止をした債権については、督促状、催告書、納付書、などの発行対象から除外されること。 ・徴収停止の解除ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.5. 不納欠損	不納欠損処理	6	0210805	債権ごとに滞納処分の執行停止の処理ができること。 滞納処分の執行停止した債権については、督促状、催告書、納付書、などの発行対象から除外されること。 ・滞納処分の執行停止の解除ができること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.6. 過年度戻入振替・繰越調定	繰越調定対象者の確認(前年度未納返還金)	1	0210806	前年度以前に発生している返還金(過去に繰越した戻入金も含む)について繰越調定を行う対象を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.6. 過年度戻入振替・繰越調定	過年度戻入振替	1	0210807	現年度戻入は、出納閉鎖にあわせ未納額を過年度戻入(歳入戻入)として自動登録が行えること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.6. 過年度戻入振替・繰越調定	過年度戻入振替	2	0210808	現年度戻入(歳出戻入)での督促状発行、時効起算日情報が、自動登録された過年度戻入(歳入戻入)に引き継がれ管理できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.6. 過年度戻入振替・繰越調定	過年度戻入振替	3	0210809	過年度戻入振替処理予定対象を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
6. 返還金・債権管理	6.6. 過年度戻入振替・繰越調定	繰越調定対象者の確認(前年度未納戻入金)	1	0210810	前年度の未納戻入金について対象を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
7. 統計								
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データチェック	1	0210811	以下の情報を集計できること。 ・基礎調査 ・個別調査 ・月別調査 ・月別調査繰替支弁分	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データチェック	2	0210812	集計したデータについて、基礎調査・個別調査・月別調査ごとにエラーチェックが行えること。	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データチェック	3	0210813	以下の情報について一覧で確認できること。 ・エラーチェックを行った情報 ・指定した基準日、現在の担当別・地区別・民生委員別の保護世帯人員数	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データチェック	4	0210814	集計処理は再処理ができること。	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データチェック	5	0210815	外国人世帯については、世帯主の国籍別に世帯数・人数の表示がされること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	エラーデータ修正	1	0210816	「被保護者調査用データチェック」にて集計した集計値、世帯、世帯員の項目を修正できること。	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	エラーデータ修正	2	0210817	修正する際、エラーとなった表・世帯・個人データのみを表示し集計結果を修正できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	1	0210818	生活保護業務データシステムに登録できる被保護者調査用(基礎調査、個別調査、月別概要)のデータファイル(CSV形式)を出力できること。	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	2	0210819	内部確認用に以下の帳票を作成できること。 ・基礎調査票 ・個別調査票 ・月別調査票	実装必須機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	3	0210820	福祉事務所の支所(センター等)と本所のデータを合算できること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	4	0210821	保護措置状況(前月中に相談・申請・決定(却下含む)の保護措置を行った結果の対象ケース)を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	5	0210822	世帯類型別被保護世帯状況を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	6	0210823	保護の開始・廃止理由を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	7	0210824	月別調査票繰替支弁分を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
7. 統計	7.1. 厚生労働省への報告	被保護者調査用データ作成	8	0210825	被生活保護者に関する調を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他								
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210826	住民記録システムに、住民記録情報(世帯情報及び個人情報)を照会できること。 ・住民記録上の世帯員をまとめて取り込むことができること。 ・受給中世帯への転入があった場合、住民記録データから取り込み、世帯員を追加できること。 ・扶養義務者が住民の場合、住民記録データから取り込みできること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210827	住民記録システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210828	個人住民税システムに、個人住民税情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210829	個人住民税システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210830	介護保険システムに、介護資格認定情報と介護保険料情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	2	0210831	介護保険料情報は、年度切替を行う3月上旬に4月分の連携が行えること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210832	介護保険システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210833	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名システムに、団体内統合宛名番号情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210834	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名システムに、副本登録情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	2	0210835	外国人の生活保護法に準じた事務の対象となる副本データは作成しないこと。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	3	0210835	※副本登録を行う上で連携項目の内容を修正する必要がある場合、修正できること	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210836	マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名システムに、個別一括照会を行うためのデータを照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210837	団体内統合宛名番号については、団体内統合宛名機能(「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」に規定する団体内統合宛名機能をいう。以下同じ。)を利用して付番依頼ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	2	0210838	中間サーバへの副本情報の登録は、団体内統合宛名機能を経由して行うことができること	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210839	障害者福祉システムに、障害者福祉情報(身体・精神障害者手帳情報を含む)を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210840	障害者福祉システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210841	健診システムに、健診情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210842	健康管理支援システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210843	児童福祉システムに、児童福祉情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210844	国民健康保険システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210845	住民記録の異動情報を元に、異動者及び異動内容を確認できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210846	健康管理支援システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210847	国民年金システムに、国民年金情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210848	国民年金システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210849	滞納管理システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210850	固定資産税システムに、固定資産税情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210851	固定資産税システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210852	軽自動車税システムに、軽自動車税情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210853	軽自動車税システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210854	児童福祉システムに、軽自動車税情報を照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210855	子ども子育て支援システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210856	就学援助システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210857	後期高齢者医療システムに、生活保護の受給者情報を提供できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210858	情報照会した結果について、一覧で確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210859	連携用情報の取込時、もしくは連携用情報の作成時にエラーが発生した場合、エラー内容が確認できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	2	0210860	エラー対応後、取込及び作成の再処理ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	1	0210861	オンライン申請の申請データのうち管理が必要な項目を、申請管理機能(「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」において規定する申請管理機能をいう。以下同じ。)を経由して取得できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.1. 他システム連携	-	2	0210862	申請管理機能がマイナポータルびったりサービス等に対して申請処理状況(処理中、要再申請、完了、却下、取り下げのステータス)を送信する場合に用いるため、取得した項目等を表示、出力等できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210863	住登外者宛名番号については、住登外者宛名番号管理機能(「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」に規定する住登外者宛名番号管理機能をいう。)を利用して付番し、管理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210864	住記連携にて連携された支援措置対象者情報を管理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210865	生活保護独自にDV等の配慮が必要な対象者の管理ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210866	支援措置対象者、生活保護独自にDV等の配慮が必要な対象者についてシステム上注意喚起ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210867	対象者の本名・通称名情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210868	旧姓・氏名優先区分情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210869	国籍の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210870	対象者の送付先情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・住所地と違う場所であっても送付先として登録できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210871	対象者の連絡先情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210872	対象者の口座情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210873	公金受取口座(公的給付支給等口座)の利用の意思の有無を管理できること。 公金受取口座の利用の意思がある場合には、申請又は給付の都度、情報提供ネットワークシステムを通じて公金受取口座登録システムから公金受取口座情報を自動で取得し、公金の振込先口座として利用できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210874	統廃合する金融機関、支店の口座情報に対して、一括で更新できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210875	対象者(転出者・住登外者も含む)の世帯情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210876	世帯員の状態(居宅、入院、施設入所等)の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210877	個人番号及び団体内統合宛名番号を照会できること。(住民記録システム等で管理する場合を含む)	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210878	帳票に印字する福祉事務所長名等の情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210879	帳票に印字する文書番号の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・帳票単位に管理できること。 ・帳票グループ単位に管理できること。 ・文書番号の出力有無を管理できること。 ・年度単位で管理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210880	帳票に印字する電子公印は帳票毎に公印の種類及び印影を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210881	帳票に印字する問合せ先情報を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210882	自治体情報(市区町村名称、冬季加算区情報等)の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210883	住所情報(市区町村名称、郵便番号等)の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210883	・地区、担当ケースワーカー、学校情報と紐づけができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210884	福祉事務所情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210885	地区情報に連番を付けて管理できること(例:中央1-〇〇)	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210886	地区情報の登録・修正・削除・照会ができること。 ・地区ごとに定型調査先(金融機関・生命保険会社)を紐づけることができる。 (コピー機能で1つの地区の調査先の紐付けを他の地区にもコピーすることができる)	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210887	担当員情報の登録・修正・削除・照会ができること。 ・一括変更ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210888	ケースに紐づいている担当ケースワークを一括で別の担当員へ変更できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210889	民生委員情報の登録・修正・削除・照会ができること。 ・一括変更ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210890	介護保険者情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210891	介護保険料は、介護保険者と紐づき、複数登録できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210892	介護保険料情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210893	就労自立給付金の算定に必要な上限額、最低給付額の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210894	金融機関マスタデータ(金融機関コード、金融機関漢字名称、金融機関カナ、店舗番号、店舗漢字名称、店舗名カナ等)を登録、修正、削除、照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210895	金融機関マスタデータ(金融機関有効開始日、金融機関有効終了日、指定金融区分コード、電子納付対応有無コード、店舗有効開始日、店舗有効終了日、本店支店区分、手形交換所番号、店舗郵便番号、店舗住所、店舗電話番号)を登録、修正、削除、照会できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210896	金融機関マスタデータを管理する権限を特定ユーザーに限定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210897	関係機関情報(生命保険、年金、自動車等の調査先)の登録・修正・削除・照会ができること。 ・関係機関をグループ化し登録できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210898	医療機関情報(薬局情報、訪問看護事業者、助産師、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はりきゅう師を含む)の登録・修正・削除・照会ができること。 ・医療機関については指定対象か把握できること	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210899	介護機関情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210900	学校・学年・月別の給食費単価を登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210901	支払先情報の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210902	各月の定例支給日をマスタとして登録・修正・削除・照会できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210903	祝祭日の登録ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210904	基準額の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210905	基準額情報を取り込みできること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	3	0210906	基準額情報を出力できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210907	施設情報(学校、公営住宅情報、民間住宅代理納付先、保護施設、日常生活支援住居施設、法的位置づけのない施設、簡易宿泊所、その他業者等)の登録・修正・削除・照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210908	施設入所者の生活扶助基準級地を登録できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210909	保護施設の単価登録(入所・通所・訪問)ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210910	医療機関コード及び介護機関コードは、期間に応じて新旧コードを切替でき、各種発券情報に反映できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210911	必須入力項目を容易に判別でき、誤入力防止として保存前にチェックし、エラーやアラートのメッセージを表示できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210912	保存年月を超えたデータ等、不要なデータについて削除できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210913	マスタ・データ管理している情報は一覧で確認できること。 ・特定個人情報保護評価のしきい値判断に使用する対象者情報(生活保護法の対象範囲と外国人の生活保護法に準じた事務の対象範囲ごとの情報) ・住民記録情報 ・送付先情報 ・連絡先情報 ・口座情報 ・金融機関情報 ・基準額 ・保護施設の単価等	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210914	マスタ・データ管理している情報を更新した場合、履歴管理すること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210915	レセプトデータの取込など、実施機関単位でデータがあるものは、全ての実施機関のデータを一括で取込ができること	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210916	福祉事務所内にて受給世帯のグループ管理を行うために担当コード、担当係情報の登録・修正・削除・照会ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210917	日常生活支援住居施設の単価登録ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210918	ケース記録等で使用する定型文の登録・修正・削除・照会ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210919	バッチ処理の実行(起動)方法として、直接起動だけでなく、年月日及び時分、毎日、毎週○曜日、毎月XX日、毎月末を指定した方法(スケジュール管理による起動)が提供されること。また、バッチ処理の実行時は、前回処理時に設定したパラメータが参照されること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210920	前回設定のパラメータは、一部修正ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	3	0210921	修正パラメータ個所については、修正した旨が判別し易くなっていること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	1	0210922	全てのバッチ処理の実行結果(処理内容や処理結果、処理時間、処理端末名称、正常又は異常の旨、異常終了した際はOSやミドルウェア等から出力されるエラーコード等)が出力されること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.2. マスタ・データ管理機能	-	2	0210923	バッチの実行結果から一連の作業で最終的な提出物をXLSX形式等で作成する場合等には、自動実行する仕組みを用意すること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.3. 検索機能	-	1	0210924	氏名、世帯番号、個人番号、ケース番号、地区等事務の場面に応じた検索キーや複数の条件を設定して絞り込みができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.3. 検索機能	-	1	0210925	氏名漢字、氏名カナ検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あいまい検索」(異体字や正字も含まれた検索を除く。)ができること。 ・清音、濁音、半濁音による違いを無視できること。 ・拗音、促音の小文字と大文字による違いを無視できること。 ・文字列一致検索(完全一致・部分一致)ができること。 等	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.3. 検索機能	-	1	0210926	検索履歴より再検索ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.3. 検索機能	-	1	0210927	氏名漢字、氏名カナ検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あいまい検索」(異体字や正字も含まれた検索を除く。)ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	1	0210928	EUC機能(「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	2	0210929	データソース(どのデータ項目を対象とするか)は、「地方公共団体の基幹業務システムに係るデータ要件・連携要件の標準仕様書」の「基本データリスト(生活保護システム)」に規定するデータ項目とする。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	1	0210930	生活保護システムのEUC機能として、以下の共通要件を満たすこと。 ・抽出条件は各事務にて対象とする一覧に関する管理項目を対象とし、任意に指定できること。 ・抽出する際は一般的な演算子(and/or、=、≠、>、<、≧、≦、部分一致、前方一致、後方一致等)に対応していること。 ・表示(出力)項目は各事務にて対象となる一覧に関する管理項目、及び住民記録情報の関連する項目を対象とし、任意に指定できること。 ・出力された結果をさらにフィルタ機能で再抽出できること。 ・表示(出力)する履歴は、最新履歴、全履歴、抽出条件の該当履歴を任意に指定できること。 ・設定した抽出条件、表示項目、表示順を保存でき、抽出時に再度利用できること。 ・設定した抽出条件、表示項目、表示順は利用者共通、個人用のパターンとして保存ができること。 ・保存した抽出条件、表示項目、表示順を選択した後、抽出条件、表示項目、表示順の追加・変更・削除ができること。 ・コード項目は、日本語名称の他にコード値も表示できること。 ・システムで利用可能な外字ファイルがインストールされている環境において、外字は正しく表示できること。 ・CSVファイルで出力できること(出力した帳票やファイルでも外字を正しく反映すること)。 ・一覧帳票、PDFファイルで出力できること(出力した帳票やファイルでも外字を正しく反映すること)。 ・出力の際、行の並び順や改ページ項目を指定することが行えること。 ・支援措置対象者が含まれている場合、アラートを表示できること。 ・文字溢れ者や未登録外字者が含まれている場合、アラートを表示できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	1	0210931	EUC機能の1つとして、抽出した結果の合計・平均・件数・最大値・最小値の集計ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	1	0210932	EUC機能の1つとして、抽出した結果からグラフが作成できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.4. EUC機能	-	1	0210933	予め指定した日に、保存した抽出条件、表示項目、表示順で抽出できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210934	指定した条件に該当する対象者の宛名シール、もしくは窓あき封筒に対応した宛名シートを出力できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	2	0210935	宛名を印字する帳票において、本名・通称名の印字を選択できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210936	宛名を印字する帳票において、宛名情報から郵便カスタマーバーコードが出力できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210937	電子公印を使用できること。 ・電子公印は複数管理でき、必要に応じて切り替えができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210938	福祉事務所長名等を印字できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210939	対象者氏名に通称名が出力できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210940	29条調査関連の帳票について、担当ケースワーカー氏名を印字する場合、選択した担当者の氏名を印字できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210941	外部帳票に口座情報を印字する場合、伏字を使用できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	2	0210942	伏字にする文字や文字数をパラメータで制御できること。(開始位置や文字数)	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210943	決裁欄に記載する役職名を登録・修正できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210944	印字項目として定義している帳票の発行日を設定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210945	申請書の対象者情報について、名前は出力せず、住所は出力有無を選択できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210946	文書番号を伴う通知書を出力する場合、文書番号を前後の記号文字も含めて印字できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210947	帳票に出力する対象者情報に応じて、敬称を付けたり、文言を付加したり、置き変えたりできること。 【設定例】 ・法人の場合、「御中」を付加。 ・個人の場合、「様」を付加。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210948	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210949	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ(外字情報を含む。)について印刷イメージファイル(PDF形式等)を作成し、出力できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210950	二次元コード(カスタマーバーコードを含む。)については、二次元コードの値をファイルに格納すること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210951	大量印刷については一括印刷ができること。 ・個別にオンライン印刷ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	2	0210951	・ジョブ毎に出カプリンターを設定できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210952	一括出力時の出力順として、帳票ごとに予め定義した印字項目を指定し、並び替えできること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210953	帳票の一括出力処理やバッチ処理を行う場合、対象者の状態(資格喪失、外字未登録、文字オーバー)に応じて、該当者のリストを出力できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210954	機能単位で出力可能な帳票が複数存在する場合、出力する帳票を指定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210955	各種帳票を出力する前に帳票の出カイメージをプレビュー表示し確認できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210956	帳票の発行履歴を管理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210957	出力済の外部帳票を発行履歴から指定し、出力した時点の帳票と同じ内容で再出力できること。 ・再出力する帳票のうち、一括で出力した帳票の場合は作成した時に設定された帳票に関するパラメタ情報(出力対象期間や出力内容に関する設定)を確認できること。 ・出力済の内部帳票を発行履歴から指定し、出力した時点の帳票と同じ内容で再出力できること。 ・帳票で複数名分を出力した帳票の場合、再出力の対象者を指定できること。 ・再出力する場合、任意のページを指定して出力ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.5. 帳票出力機能	-	1	0210958	PDF化する帳票については、作成帳票、引抜リストを一覧で確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.6. 援助方針機能	-	1	0210959	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・登録内容の変更履歴を管理できること。 【管理項目】 ・援助方針類型 ・援助方針	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.6. 援助方針機能	-	2	0210959	・保護台帳等	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.6. 援助方針機能	-	1	0210960	援助方針を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.6. 援助方針機能	-	1	0210961	以下の帳票が作成できること。 ・援助方針記録票	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.6. 援助方針機能	-	2	0210962	年度切替時に援助方針を一括で次年度にコピーができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.7. ケース診断会議機能	-	1	0210963	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・登録内容の変更履歴を管理できること。 【管理項目】 ・ケース診断会議日付 ・出席者 ・検討結果 ・メモ ・種別(新規、法第63条、法第78条、法第27条指導指示、汎用)等	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.7. ケース診断会議機能	-	1	0210964	以下の帳票が作成できること。 ・ケース診断会議記録票 ・27条指導指示書 ・弁明通知書	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.7. ケース診断会議機能	-	2	0210964	・支援対象ケース検討票 ・27条指導指示書発行伺い	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.7. ケース診断会議機能	-	1	0210965	27条指導指示に係る情報について一覧で確認できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210966	以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ・雛型となる定型文を登録し、呼び出すことができること。 ・登録内容の変更履歴を管理できること。 【管理項目】 ・日付 ・記録種別(訪問、来所、電話等) ・記録内容等	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210967	ケース番号の連番初期値の管理ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	2	0210968	単純な連番以外に「特定のコード」+「連番」で自動付番できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210969	ケース記録の登録・修正時には、保護費の決定情報を取り込みできること。 ・訪問実績、医療扶助、介護扶助の情報を取り込みできること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210970	ケース訪問に伴うケース記録を登録する場合、併せて訪問実績の登録ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210971	以下の帳票が作成できること。 ・ケース記録票	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210972	ケース記録票は、前回印字された位置に続けて印字ができること。 ・任意のページを指定して出力ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210973	世帯番号を入力した世帯の生活保護状況照会ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210974	保護決定の認定内容から世帯の労働状況(常勤、日雇、内職、稼働なし等)を自動的に設定ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210975	保護決定の認定内容と世帯の構成区分(高齢、母子、障害、傷病等)の論理チェックができること。 ・ただし不整合があった場合でも、アラートを表示した上で処理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210976	電子決裁時にケース記録の内容を参照できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210977	電子決裁に回付中及び決裁済のケース記録は修正できないよう制御できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210978	電子決裁を行った決裁者、決裁処理日をケース記録に印字できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210979	バーコード又はQRコードの情報を取り込みできること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	2	0210980	取り込んだイメージデータは起案時に添付できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210981	スキャナやOCRで電子化したイメージデータを取込みできること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210982	タブレット端末により、受給者の情報(世帯構成、他法、収入、医療・介護扶助)を照会できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210983	タブレット端末において、タッチペンによる手書き又は定型文入力により訪問記録を登録・修正できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.8. ケース記録機能	-	1	0210984	タブレット端末に保存した情報を生活保護システムに取り込むことができること。 ・記録した内容や撮影した画像をケース記録に反映できること。 ・訪問実績にも自動的に反映できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210985	起案者グループの登録ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210986	帳票毎に決裁欄及び決裁者を登録・修正・削除・照会できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210987	設定した決裁経路のチェック用の一覧が確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	2	0210988	エラーがある場合はエラー内容がわかること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210989	変更内容についてチェック用の一覧が確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210990	決裁を登録・修正・削除・照会できること。 ・承認(決裁)時に必要な書類がある場合、添付ファイルとして追加できること。 ・優先度の選択ができること。 ・承認者・決裁者に対しコメント入力ができること。 ・一括処理で作成された保護決定調書については一括で起案処理ができること。 ・決裁後は権限者によってのみ決裁の削除が行えること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210991	起案時に決裁経路を確認・変更ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210992	起案された文書は、対象世帯担当ケースワーク等に割り当てられている決裁経路が自動的に割り当てられること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210993	仮登録(起案する前の状態)文書の確認ができ、それぞれの起案処理ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	2	0210994	既に承認(決裁)済の場合、起案取下の処理は権限者によってのみ決裁の削除が行えること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210995	起案後、必要に応じて起案の取下処理ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	2	0210996	既に承認(決裁)済の場合、起案取下の処理は行えないこと。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210997	起案一覧から対象を選択し、内容確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0210998	起案内容を確認後、「承認(決裁・承認)」、「否認」、「差し戻し」の選択ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	2	0210999	「否認」や「差し戻し」の場合は理由をコメント入力できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211000	承認者または決裁者が不在の場合は代理承認または代理決裁ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	2	0211001	決裁者は主決裁者と複数の代理決裁者の設定ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211002	電子決裁を行った場合、決裁者、決裁処理日が決定調書の決裁欄に印字されること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211003	決裁者が変更になる場合、一括で変更ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211004	決裁日の変更が権限者によって行えること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211005	保護決定登録について、決裁されていない登録については支払が行えないよう制御できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211006	決済内容について、あらかじめ指定した条件以外の入力された場合(特定の費用は特定の支払方法のみ許可とする等)、メッセージが表示されること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211007	保護決定調書にバーコード又はQRコードを出力し、バーコード又はQRコード消し込みによる決裁登録ができること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211008	起案文書のステータスが確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.9. 決裁機能	-	1	0211009	未決裁文書を一覧で確認できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211010	発注者のシステム操作権限ポリシーに基づき、システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限(異動処理や表示・閲覧等の権限)、利用範囲及び期間が管理できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211011	職員のシステム利用権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211012	操作者IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。認証に当たっては、シングル・サイン・オンが使用できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211013	アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211014	アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211015	アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラーに設定する等、事前に準備ができること。また、事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211016	他の職員が異動処理を行っている間は、同一住民の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。 なお、操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211017	ID パスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211018	複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	実装必須機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211019	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	標準オプション機能		
8. 共通・その他	8.10. 操作権限設定・管理	-	1	0211020	操作権限一覧表で操作権限が設定できること。	標準オプション機能		

(別紙 2) 機能・帳票要件

機能・帳票要件一覧（ツリー図）

業務	大項目	中項目
生活保護版レセプト管理	1. 点検準備	1.1. データ管理
	2. 審査・点検	2.1. 資格審査
		2.2. 内容点検
		2.3. 再審査請求
	3. 分析	3.1. 医療費適正化
		3.2. 健康管理支援
	4. 共通・その他	4.1. マスタ管理
		4.2. 原本管理
		4.3. 表示設定
		4.4. データ検索
		4.5. EUC機能
		4.6. 出力設定
		4.7. 入力補助
4.8. ログ管理		
4.9. ユーザ管理		
4.10. バッチ処理		

生活保護版レセプト管理 機能・帳票要件(第1.0版)

注)機能IDは現在調整中であり、今後変更があり得る

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 点検準備								
1. 点検準備	1.1. データ管理	適用情報取込	1	0350001	以下の情報取り込み、管理できること。 - 適用情報(被保護者・医療券等) 【管理項目】 <被保護者情報> ・ケース番号 ・世帯員番号 ・氏名 ・カナ氏名 ・性別 ・生年月日 ・保護開始日 ・停止年月日	実装必須機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	適用情報取込	2	0350001	・郵便番号 ・住所 ・電話 ・都道府県コード ・市区町村 ・国籍 ・実施機関 ・受給者番号 ・交付番号 等	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	適用情報取込	3	0350002	<医療券等情報> ・ケース番号 ・世帯員番号 ・受給者番号 ・世帯累計 ・券種 ・単独券併用券区分 ・診療種別 ・本人支払額 ・生年月日 ・有効開始 ・終了日 ・都道府県コード、医療機関コード、名称 ・処方箋医療機関の都道府県番号、機関番号、機関名称	実装必須機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	適用情報取込	4	0350002	・診療年月 ・交付番号 等	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	-	1	0350003	適用情報(被保護者・医療券等)を直接入力によって登録・更新・削除できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 点検準備	1.1. データ管理	電子レセプト CSV取込	1	0350004	以下の情報取り込み、管理できること。 -レセプト電子データ	実装必須機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	電子レセプト CSV取込	2	0350004	【管理項目】 ・実施機関 ・点数表区分 ・入院・外来区分 ・レセプト媒体区分(電子、電子紙、手書き紙) ・基金処理年月 ・都道府県 ・医療機関 ・患者氏名 ・ケース番号 ・世帯番号 ・生年月日 ・受給者番号 ・決定点数 ・原本状態 等	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	固有テキスト ・画像取込	1	0350005	以下の情報取り込み、管理できること。 -レセプト固有テキスト情報、画像ファイル	実装必須機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	連名簿データ 取込	1	0350006	以下の情報取り込み、管理できること。 -連名簿データ	実装必須機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	連絡事項等 取込	1	0350007	以下の情報取り込み、管理できること。 -自治体からの連絡事項等	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	一括取込	1	0350008	適用情報(被保護者・医療券等)、レセプトデータ、再審査請求結果データ等、 データ取込では一括取込みができること。	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	取込結果確認	1	0350009	適用情報(被保護者・医療券等)、レセプトデータ、再審査請求結果データ等、 データ取込では、データ取込結果とエラー情報一覧が確認できること。 【管理項目】 ・処理機能 ・処理結果 ・処理日 ・エラー内容	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
1. 点検準備	1.1. データ管理	取込結果確認	2	0350009	・データ取込エラー結果一覧(OSV) ・再審査請求データ取込結果一覧 ・オンライン再審査請求提出時エラー結果一覧(CSV)	標準オプション機能		
1. 点検準備	1.1. データ管理	返付依頼レセプト紐付け	1	0350010	返付依頼と紐づいていないレセプトを手動で返付登録できること。 以下の帳票を作成できること。 ・返付依頼紐づけ結果一覧	標準オプション機能		
2. 審査・点検								
2. 審査・点検	2.1. 資格審査	-	1	0350011	適用情報(被保護者情報、医療券調剤券情報)のデータ取込時、レセプトの資格審査ができること。 【チェック内容】 ・都道府県コードチェック ・実施機関番号チェック ・点数表コードチェック ・診療開始日チェック ・保険種別1チェック ・保険種別2チェック ・診療別区分チェック ・性別チェック ・医療機関コードチェック ・診療月2年前チェック ・診療月3年以上前チェック	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.1. 資格審査	-	2	0350011	・保護開始終了チェック ・保護廃止月受診チェック ・保護廃止後受診チェック ・保護開始月(生年誕生月)受診チェック ・保護開始月受診チェック ・保護開始月前受診チェック ・受給者番号重複チェック ・受給者番号チェック ・有効期間チェック ・指定医療機関コードチェック ・本人支払額チェック ・単独券併用券区分チェック ・加入者番号未付与チェック	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.1. 資格審査	資格エラーリスト出力	1	0350012	レセプトデータの取込時に、資格審査が行われなかった場合や不備修正後の確認の為に資格エラーリストが出力できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.1. 資格審査	資格点検項目設定	1	0350013	資格点検の対象項目を設定できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	単月点検	1	0350014	点検対象月のレセプトを対象に点検できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	縦覧点検	1	0350015	同一医療機関の同一患者のレセプトを複数月にまたがり点検できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	横欄点検	1	0350016	同一患者の同一月の複数枚レセプトを対象に点検できること。 (異なる医療機関のレセプト、同一医療機関の入院・外来レセプトを含む。)	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	突合点検	1	0350017	医療機関が発行したレセプトと、その処方せんに基づいて発行された調剤レセプトを対象に点検できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	突合点検	2	0350018	双方のレセプトの紐づけ設定ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	外傷性点検	1	0350019	第三者行為の疑いのあるレセプトを抽出し、負傷原因などの点検調査ができること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	任意設定点検	1	0350020	任意の抽出条件を設定し、点検できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	点検分担	1	0350021	レセプト点検の分担設定ができること。 【管理項目】 ・点検者 ・優先順位 ・分担枚数 等	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	点検状況確認	1	0350022	点検者の点検進捗状況を確認できること。 【管理項目】 ・点検者 ・総件数 ・点検者別の点検進捗率 ・提出率 ・取下げ率表示 等	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	自動点検	1	0350023	各種点検が自動で実行できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	自動点検	2	0350024	自動点検を実施するための、点検ルールが詳細に設定できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	自動点検	3	0350025	自動実行のタイミングを設定できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.2. 内容点検	委託業者向けレセプトデータ作成	1	0350026	外部点検業者提供用として、レセプトデータ一式を出力できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求データ作成	1	0350027	再審査請求データを作成、出力できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求データ作成	2	0350028	以下の帳票を作成できること。 ・再審査請求内訳票(資格審査等) ・再審査請求内訳票(診療内容・事務上再審査請求等) ・再審査請求内訳票(処方箋による調剤に係る審査) ・点検結果集計表(実施機関別) ・再審査等請求書(電子縦覧)(実施機関別) ・参考資料等添付票 ・参考資料等添付票送付書 ・CDラベル ・FDラベル ・医療扶助実態調査データ	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求データ作成	3	0350028	<ul style="list-style-type: none"> 再審査請求内訳票(実施機関別) 点検結果集計表(自治体別) 再審査等請求書(紙レセプト)(実施機関別) 再審査等請求書(電子レセプト)(実施機関別) 再審査等請求書(紙レセプト)(自治体別) 再審査等請求書(電子レセプト)(自治体別) 再審査等請求書(電子縦覧)(自治体別) 再審査等請求書(結果なし) CDケース表紙 電子媒体返却書 レセプト点検結果集計表 	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	送達状作成	1	0350029	再審査請求データを支払基金に送付する際の、送達状が作成できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	オンライン再審査請求データ出力	1	0350030	オンライン再審査請求システムに、再審査請求データをアップロードできること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	オンライン再審査請求エラー確認	1	0350031	オンライン再審査請求システムにデータをアップロードした際、エラー確認画面に表示されるエラー情報を出力できること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果データ出力	1	0350032	再審査等請求結果データ(診療報酬等請求内訳データ等)を出力できること。	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	点検会社納品データ取込	1	0350033	以下の情報取り込み、管理できること。 -外部点検業者等が作成した再審査請求情報 -外部点検業者等が作成した原本管理情報	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果データ取込	1	0350034	以下の情報取り込み、管理できること。 -再審査請求結果データ	実装必須機能		
3. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果データ取込	2	0350034	【管理項目】 ・状態 ・整理番号 ・受給者番号 ・氏名 ・扶養 ・点数表 ・診療年月 ・医療機関 等	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果データ取込	3	0350035	以下の情報取り込み、管理できること。 -レセプト返付依頼	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果一覧表示	1	0350036	レセプト再審査請求結果を一覧表示できること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果一覧表示	2	0350037	以下の帳票を作成できること。 ・再審査請求結果一覧(GSV)	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	再審査請求結果一覧表示	3	0350037	・再審査請求結果一覧(該当月集計表)	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	付箋作成	1	0350038	レセプト毎に付箋情報を作成できること。 【管理項目】 ・原票種別(診療内容、調剤審査、返付依頼、資格関係)	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	付箋作成	2	0350038	・状態(返戻、削除、保留) ・返戻理由番号コード ・取下げ整理番号 ・請求理由内容コード ・テキスト ・補足 ・メッセージ ・点検者間コメント 等	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	付箋作成	3	0350039	付箋情報の表示・非表示が選択ができること。	標準オプション機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	付箋作成	4	0350040	以下の帳票を作成できること。 ・付箋情報一覧(GSV)	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	メモ作成	1	0350041	レセプト毎にメモ情報を作成できること。 【管理項目】 ・メモNo ・メモ内容	実装必須機能		
2. 審査・点検	2.3. 再審査請求	メモ作成	2	0350042	メモ情報の表示・非表示が選択ができること。	標準オプション機能		
3. 分析								
3. 分析	3.1. 医療費適正化	分析帳票作成	1	0350043	以下の分析帳票を作成できること。 ・投薬状況名簿(複数種類の投薬) ・長期入院者名簿(GSV) ・長期入院者名簿 ・長期外来者名簿(GSV) ・長期外来者名簿 ・重複受診者名簿(GSV) ・重複受診者名簿 ・頻回受診者通院台帳 ・頻回受診者名簿(GSV) ・頻回受診者名簿 ・投薬状況名簿(一定以上の投薬)(GSV) ・投薬状況名簿(一定以上の投薬) ・投薬状況名簿(一定以上の投薬・診療行為等)(GSV) ・投薬状況名簿(一定以上の投薬・診療行為等) ・投薬状況名簿(複数医療機関からの投薬)(GSV) ・投薬状況名簿(複数医療機関からの投薬) ・傷病別実数・割合表 ・医療機関別集計表 ・月次推移表(受診人数) ・三要素分析表 ・高額医療費一覧	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 分析	3.1. 医療費適正化	分析帳票作成	2	0350043	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬明細書等状況報告用基礎データ ・実施体制状況報告用基礎データ ・再審査請求状況報告用基礎データ ・長期入院患者実態把握状況報告用基礎データ ・向精神薬投薬状況報告用基礎データ ・医薬品使用状況表 ・月次推移表(一人当たり医療費) ・月数分布(地域/金額) ・月数分布(地域/日数) ・月数分布(事業所/金額) ・月数分布(事業所/日数) ・月数分布(年齢/金額) ・月数分布(年齢/日数) ・死亡数分布 ・地域別死亡者数分布 ・事業所別死亡者数分布 ・年齢別死亡者数分布 ・診療識別項目集計表 ・診療識別項目平均点数表 ・医療費動向時系列表 ・医療費時系列推移表 ・診療期間別医療費動向表(医科入院外) ・診療期間別医療費動向表(歯科入院外) ・入院期間別医療費動向表 ・医薬品明細表 ・医療機関別ジェネリック医薬品処方実績一覧 	標準オプション機能		
3. 分析	3.1. 医療費適正化	分析帳票作成	3	0350043	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関別検査実績一覧 ・検査内容明細表 ・診療行為別集計表 ・時間外・休日受診リスト(受診件数・点数) ・時間外・休日受診リスト(受診者) ・傷病別集計表 ・年度別医療費集計表 ・診療内容集計表 ・年代性別集計表 ・都道府県別集計表 ・事業所別集計表 ・高額医療費対象者一覧 ・医療費増減構成要素集計表 ・医療費増減構成要素該当者一覧 ・処方箋発行一覧 ・ジェネリック医薬品使用率一覧 ・ジェネリック医薬品使用率一覧(医療機関別) ・ジェネリック医薬品一覧表 ・ジェネリック切替促進リスト(後発品全明細) ・ジェネリック切替促進リスト(先発品差額順上位5品) 	標準オプション機能		
3. 分析	3.1. 医療費適正化	ジェネリック医薬品利用促進通知書出力	1	0350044	ジェネリック医薬品利用促進通知書が出力できること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	指導対象者検索	1	0350045	検索条件を指定し、健康指導対象を検索、表示、出力できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
3. 分析	3.2. 健康管理支援	指導内容管理	1	0350046	健診データに対して、健康指導内容を登録できること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	個人情報検索	1	0350047	健康管理支援に係るレセプト情報、傷病情報、医薬品情報、健診データ等を個人ごとに検索、表示できること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	分析帳票作成	1	0350048	以下の分析帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・保険指導該当者リスト(CSV) ・健康管理支援用レセプトデータ一覧 ・データヘルス分析集 ・特定医療切替可能対象者(難病)一覧 ・生活習慣病重症化予防指導対象候補者一覧 ・ハイリスク者一覧 	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	分析帳票作成状況管理	1	0350049	健康管理支援に係る分析帳票の作成状況を確認できること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	分析帳票作成状況管理	2	0350050	健康管理支援に係る分析帳票の自動作成設定ができること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	健診データ管理	1	0350051	健診データを登録、修正、削除できること。 なお、修正、削除の対象は、加入者番号が付与されている健診データに限る。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	健診データ管理	2	0350052	以下の帳票を作成できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康指導コメント一覧 ・健診データ一覧 ・健診受診者一覧 ・健診データヘルス分析集 ・個人歯式情報 	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	健診データ取込	1	0350053	健診データを取り込めること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	健診データ取込	2	0350054	データ取込時に、被保護者情報と紐付けられること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	健診データ紐付け処理	1	0350055	加入者番号が付与されていない健診データについて、被保護者情報から手動で紐づけられること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	判定値設定	1	0350056	健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値を設定できること。	標準オプション機能		
3. 分析	3.2. 健康管理支援	詳細設定	1	0350057	健診データヘルス分析集で使用する年齢刻みの設定を行えること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他								

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	電子レセプト情報基本マスタ取込	1	0350058	厚生労働省提供の基本マスタを取り込めること。 【基本マスタ】 ・診療行為マスタ ・医薬品マスタ ・傷病名マスタ ・特定機材マスタ ・修飾語マスタ ・コメントマスタ ・歯式マスタ ・歯科診療マスタ ・調剤行為マスタ ・ジェネリック医薬品情報マスタ なお、後発品情報マスタは、医薬品マスタ内のフラグ管理でも可とする。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	-	1	0350059	厚労省提供の基本マスタの詳細情報を修正、削除できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	全国医療機関マスタ取込	1	0350060	全国医療機関マスタを取込、登録できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	全国医療機関マスタ取込	2	0350061	全国医療機関マスタを修正、削除できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	各種マスタ取込	1	0350062	その他業務に必要なマスタを取込、更新できること。 【対象マスタ】 ・病棟コードマスタ ・診断群分類名称マスタ ・基本・通則加算対応マスタ ・基本・基本加算対応マスタ ・基本・注加算対応マスタ ・手技・材料算対応マスタ ・算定回数限度マスタ ・きざみマスタ ・年齢制限マスタ ・併算定背反マスタ ・実日数関連マスタ 等	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	コード変換マスタ取込	1	0350063	119分類傷病コード変換マスタを取込、更新できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	コード変換処理	1	0350064	傷病コード、ICD10コードを、119分類コード等へ変換ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.1. マスタ管理	コード変換処理	2	0350065	傷病コード、ICD10コードの新規追加・変更等により、今後新たに追加される傷病名等についても、新たな分類コード(119分類分類コード等)への変換テーブルを提供できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	原本設定	1	0350066	原本として、レセプト電子データまたは画像データを選択できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	原本設定	2	0350067	原本印刷を行った場合は、印刷した紙レセプトを原本指定できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	原本設定	3	0350068	再審査請求時には、処理状況を「原本印刷済」にできること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	原本設定	4	0350069	原審どおりのものについては、処理状況を「原本印刷済」から「原本」に戻すことができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	処理結果情報把握	1	0350070	再審査請求結果が「返戻」の場合は、再請求されてきたレセプト電子データや画像データを原本とすること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	処理結果情報把握	2	0350071	再審査請求時のレセプト電子データや画像データはその処理経緯が把握できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.2. 原本管理	画像データ複製	1	0350072	レセプト画像ファイルを複製できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.3. 表示設定	表示形式設定	1	0350073	レセプト情報を表示できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.3. 表示設定	表示形式設定	2	0350074	表示形式(紙レセプトイメージ表示、単月、縦覧、突合)を選択できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.3. 表示設定	表示形式設定	3	0350075	表示形式(横欄、総括DPCの横並び表示)を選択できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.3. 表示設定	表示項目設定	1	0350076	レセプト表示項目を設定できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.3. 表示設定	表示項目設定	2	0350077	複数レセプト分の選択された項目のみを同一画面に並べて表示できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	被保護者情報検索	1	0350078	検索条件を指定して、適用情報(被保護者・医療券等)を検索、表示できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	被保護者情報検索	2	0350079	以下の帳票を作成できること。 ・レセプト検索結果一覧(CSV) ・レセプトデータ	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	検索条件設定	1	0350080	検索条件を指定して、レセプトを検索、表示できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	並び替え設定	1	0350081	任意の条件(公費受給者番号順や決定点数順等)で、レセプトを並び替え表示できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	検索条件登録	1	0350082	検索項目の詳細設定ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	検索条件登録	2	0350083	検索条件を登録、修正、削除できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.4. データ検索	検索文字入力	1	0350084	氏名漢字、氏名カナ検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あいまい検索」(異体字や正字も含まれた検索を除く。)ができること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	1	0350085	EUC機能(「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	2	0350086	データソース(どのデータ項目を対象とするか)は、「地方公共団体の基幹業務システムに係るデータ要件・連携要件の標準仕様書」の「基本データリスト(レセプト管理システム)」に規定するデータ項目とする。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	3	0350087	レセプト管理システムのEUC機能として、以下の共通要件を満たすこと。 <ul style="list-style-type: none"> 抽出条件は各事務にて対象とする一覧に関する管理項目を対象とし、任意に指定できること。 抽出する際は一般的な演算子(and/or、=、≠、>、<、≥、≤、部分一致、前方一致、後方一致等)に対応していること。 表示(出力)項目は各事務にて対象となる一覧に関する管理項目、及び住民記録情報の関連する項目を対象とし、任意に指定できること。 出力された結果をさらにフィルタ機能で再抽出できること。 設定した抽出条件、表示項目、表示順を保存でき、抽出時に再度利用できること。 設定した抽出条件、表示項目、表示順は利用者共通、個人用のパターンとして保存ができること。 保存した抽出条件、表示項目、表示順を選択した後、抽出条件、表示項目、表示順の追加・変更・削除ができること。 	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	4	0350087	<ul style="list-style-type: none"> 表示(出力)する履歴は、最新履歴、全履歴、抽出条件の該当履歴を任意に指定できること。 コード項目は、日本語名称の他にコード値も表示できること。 システムで利用可能な外字ファイルがインストールされている環境において、外字は正しく表示できること。 CSVファイルで出力できること(出力した帳票やファイルでも外字を正しく反映すること)。 一覧帳票、PDFファイルで出力できること(出力した帳票やファイルでも外字を正しく反映すること)。 出力の際、行の並び順や改ページ項目を指定することが行えること。 DV対象者が含まれている場合、アラートを表示できること。 文字溢れ者や未登録外字者が含まれている場合、アラートを表示できること。 	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	5	0350088	EUC機能の1つとして、抽出した結果の合計・平均・件数・最大値・最小値の集計ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	6	0350089	EUC機能の1つとして、抽出した結果からグラフが作成できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.5. EUC機能	-	7	0350090	予め指定した日に、保存した抽出条件、表示項目、表示順で抽出できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷データ出力	1	0350091	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷データ出力	2	0350092	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ(外字情報を含む。)について印刷イメージファイル(PDF形式等)を作成し、出力できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷データ出力	2	0350093	二次元コード(カスタマーバーコードを含む。)については、二次元コードの値をファイルに格納すること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	1	0350094	レセプト電子データを紙レセプトと同様レイアウトで表示できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	2	0350095	レセプト電子データ、紙レセプトを一括印刷できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	3	0350096	原本印刷ができること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	4	0350097	「写」入り印刷の選択ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	5	0350098	レセプトに登録した付箋情報またはメモ情報を、「写」入りレセプトに印刷できること。なお、原本印刷時には印刷されない制御ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	6	0350099	開示請求レセプトを「写」入り印刷できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷基本設定	7	0350100	連名簿レセプトを「写」入り印刷できること。なお、原本印刷時には印刷されない制御ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	一覧表示	1	0350101	出力帳票の一覧を表示できること。 【管理項目】 ・帳票No ・帳票予約番号 ・出力状態(予約済、作成中、作成済、出力済) ・帳票名 ・出力条件 ・URL	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	一覧表示	2	0350102	帳票の出力状態が「作成済」の帳票は、一覧表示から出力できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷履歴管理	1	0350103	操作履歴のログが表示できること。 【管理項目】 ・ユーザ ・操作画面(操作機能) ・操作内容 ・操作日	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	印刷履歴管理	2	0350103	・レセプト検索番号 等	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	帳票作成予約	1	0350104	自動実行のタイミングを設定できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	帳票作成予約	2	0350105	健康管理支援に関する分析帳票が作成できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.6. 出力設定	帳票作成予約	3	0350106	自動実行のタイミングを設定できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.7. 入力補助	ヘルプメニュー設定	1	0350107	ヘルプメニューの表示項目を管理できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.7. 入力補助	各種マニュアル表示	1	0350108	画面上で操作マニュアルが表示できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.8. ログ管理	-	1	0350109	以下の帳票を作成できること。 ・操作ログデータ(GSV)	実装必須機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	電子証明書ID/PW登録	1	0350110	オンライン再審査請求システムの利用における、オンライン請求ユーザ設定情報が登録、修正、削除、照会できること。 【管理項目】 ・電子証明書ダウンロードサイトユーザID ・電子証明書ダウンロードサイトパスワード ・オンライン請求ユーザID ・オンライン請求パスワード	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	自治体切替	1	0350111	複数自治体のデータを管理する場合、自治体の切り替えができること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	自治体管理	1	0350112	自治体に属する実施機関の情報を登録、更新、削除できること。 【管理項目】 ・実施機関番号 ・実施機関名 ・種別(区、支部等)	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	代表ユーザ管理	1	0350113	ユーザ毎に操作権限の設定ができること。 なお、管理者ユーザを一般ユーザと区別し、権限を制御できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	1	0350114	発注者のシステム操作権限ポリシーに基づき、システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限(異動処理や表示・閲覧等の権限)、利用範囲及び期間が管理できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	2	0350115	職員のシステム利用権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	3	0350116	操作者IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。認証に当たっては、シングル・サイン・オンが使用できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	4	0350117	アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	5	0350118	アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	6	0350119	アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラーに設定する等、事前に準備ができること。また、事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	7	0350120	他の職員が異動処理を行っている間は、同一住民の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。 なお、操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	8	0350121	ID パスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	9	0350122	複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	実装必須機能		
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	10	0350123	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	標準オプション機能		

大項目	中項目	機能名称	機能名称枝番	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改版説明)
4. 共通・その他	4.9. ユーザ管理	操作権限設定・管理	11	0350124	操作権限一覧表で操作権限が設定できること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.10. バッチ処理	-	1	0350125	バッチ処理の実行(起動)方法として、直接起動だけでなく、年月日及び時分、毎日、毎週〇曜日、毎月XX日、毎月末を指定した方法(スケジュール管理による起動)が提供されること。また、バッチ処理の実行時は、前回処理時に設定したパラメータが参照されること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.10. バッチ処理	-	2	0350126	前回設定のパラメータは、一部修正ができること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.10. バッチ処理	-	3	0350127	修正パラメータ個所については、修正した旨が判別し易くなっていること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.10. バッチ処理	-	4	0350128	全てのバッチ処理の実行結果(処理内容や処理結果、処理時間、処理端末名称、正常又は異常の旨、異常終了した際はOSやミドルウェア等から出力されるエラーコード等)が出力されること。	標準オプション機能		
4. 共通・その他	4.10. バッチ処理	-	5	0350129	バッチの実行結果から一連の作業で最終的な提出物をXLSX形式等で作成する場合等には、自動実行する仕組みを用意すること。	標準オプション機能		